

各科診療科長  
各科診療科副科長  
各医局長 殿  
各看護師長

# Drug Information News

平成25年9月25日

NO.243

## 目次

|                                                 |     |
|-------------------------------------------------|-----|
| 【1】 医薬品・医療機器等安全性情報NO.304 -----                  | P1  |
| * 医療機関・薬局における医薬品安全性情報の入手・<br>伝達・活用状況等に関する調査について |     |
| * 重篤な副作用等に関する情報                                 |     |
| * 使用上の注意の改訂について                                 |     |
| 【2】 添付文書の改訂 -----                               | P17 |
| 【3】 市販直後調査対象品目(院内採用薬) -----                     | P19 |
| 【4】 Q&A 腎機能に応じた抗菌薬の投与量について -----                | P20 |
| 【5】 インシデント事例からの注意喚起 -----                       | P26 |
| 【6】 医薬品に関わる医療安全情報 -----                         | P29 |



薬剤部HP (<http://www.oita-u.ac.jp/yakub/index.html>) に内容を掲載しています。

大分大学医学部附属病院薬剤部D1室  
(内線:6108 E-mail:DI@oita-u.ac.jp)

# 【1】医薬品・医療機器等安全性情報 No. 304

\*詳細はPMDA（医薬品医療機器総合機構）HP [http://www.info.pmda.go.jp/iyaku\\_anzen/file/PMDSI304.pdf](http://www.info.pmda.go.jp/iyaku_anzen/file/PMDSI304.pdf)

## 1

# 医療機関・薬局における医薬品安全性情報の 入手・伝達・活用状況等に関する調査について

## 1. はじめに

厚生労働省及び独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）は連携して、医薬品や医療機器の適正な使用を図るため、報告された副作用情報等を基に、添付文書の「使用上の注意の改訂」等の安全対策を実施しています。これらの安全性情報は、厚生労働省、PMDA、製薬企業等から医療機関にさまざまなルートで情報提供されていますが、提供された最新の情報が、臨床現場において関係者に適切に伝達され、活用されることが重要です。

PMDAでは、第二期中期計画※に基づき、平成 22 年度より、医療機関・薬局における安全性情報の入手・伝達・活用状況を把握し、より臨床現場で利用されやすい最適な情報のあり方や、情報提供の方法を検討するための調査を実施しています。その調査結果を基に、適切な情報の入手・伝達・活用のあるべき姿を提言し、それらの提言を臨床現場での医薬品等の安全使用の推進に役立てていただくことを目指しています。本稿では、PMDA が実施した平成 24 年度の調査結果について紹介します。

### ※第二期中期計画（抜粋）

企業が医療機関等に対して確実に情報を伝達しているかなど、企業における安全対策措置の実施状況を確認するとともに、企業から伝達された情報の医療機関内での伝達・活用の状況を確認するための調査を平成 22 年度から段階的に実施する。

## 2. 平成 24 年度調査の結果について

### (1) 調査の方法

調査期間を平成 25 年 1 月 7 日から 2 月 28 日とし、全国の病院(8,541 施設)及び全国の保険薬局の半数(26,915 施設)に対して調査を実施しました。調査方法は、医薬品安全管理責任者又は医薬品情報管理業務に従事する薬剤師等による自記式アンケート調査とし、調査対象施設の医薬品安全管理責任者あてに調査票を郵送しました。回答方法はインターネット上のウェブ調査票での回答を原則とし、送付した調査票の返送での回答も選択できるようにしました（図 1）。

図1 調査のイメージ

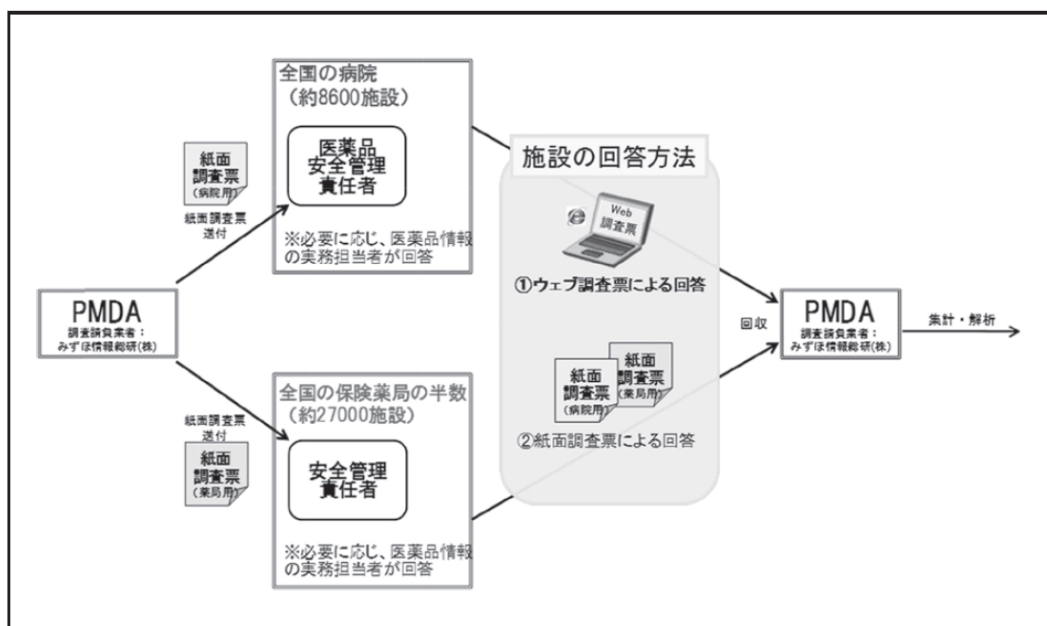


図2 各調査項目概要

| 調査対象 | 調査項目概要   |                                                                                                                                                                                                                                   |
|------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 病 院  | 基本情報     | <input type="checkbox"/> 施設属性、診療報酬算定状況、記入者概要                                                                                                                                                                                      |
|      | 安全性情報全般  | <input type="checkbox"/> 院内薬局・薬剤部(科)でのインターネットの活用等<br><input type="checkbox"/> 医薬品の安全性情報の入手・伝達・活用状況<br><input type="checkbox"/> 持参薬について<br><input type="checkbox"/> 院外処方薬の安全性情報の管理<br><input type="checkbox"/> 近隣の病院・診療所・院外の薬局との連携 |
|      | 個別の薬剤の事例 | <input type="checkbox"/> デノスマブ(遺伝子組換え)<br><input type="checkbox"/> アリスキレンフマル酸塩                                                                                                                                                    |
| 保険薬局 | 基本情報     | <input type="checkbox"/> 施設属性、医薬品安全管理責任者概要                                                                                                                                                                                        |
|      | 安全性情報全般  | <input type="checkbox"/> 薬局内でのインターネットの活用等<br><input type="checkbox"/> 医薬品の安全性情報の入手・伝達・活用方法<br><input type="checkbox"/> 調剤(処方監査)<br><input type="checkbox"/> 近隣の病院・診療所・他の薬局との連携                                                    |
|      | 個別の薬剤の事例 | <input type="checkbox"/> アリスキレンフマル酸塩<br><input type="checkbox"/> イブプロフェン                                                                                                                                                          |

調査項目は、病院調査票と保険薬局調査票をそれぞれ用意し、図2に示す医薬品安全性情報の取扱いに関する質問を設定しました。

## (2) 調査結果

回収率は、病院調査では4,556件(53.4%)、保険薬局調査では17,276件(64.6%)でした。調査結果は、PMDAに設置した、薬剤師業務や医療安全の有識者からなる「医療機関における医薬品等の情報の伝達・活用状況調査に関する検討会」で検討を行い、検討会の委員からの意見を踏まえ、取りまとめられています。

本稿では、調査結果のうち「日常的な安全性情報の入手源」、「医薬品安全性情報収集におけるインターネットの活用」、「持参薬の安全性情報管理の強化／持参薬の管理における医療事故の防止」、「院外採用薬の安全性情

報管理の強化」,「病院と薬局との連携（薬薬連携）の強化」について紹介します。

①日常的な安全性情報の入手源について

病院では、日常的に積極的に活用している安全性情報の入手源は、主に「製薬企業の医薬情報担当者（MR）」、「製薬企業のダイレクトメール（DM）」、「DSU（Drug Safety Update）」、「PMDA メディナビ」、「医薬品・医療機器等安全性情報」、「PMDA のホームページ」の順でしたが、規模が大きい施設ほど「MR」、「PMDA メディナビ」、「PMDA のホームページ」の利用割合が高く、規模が小さい施設ほど「DM」の利用割合が高い傾向にありました。平成22年度に実施した同様の調査結果と比較したところ、「MR」、「医薬品・医療機器等安全性情報」からの入手割合は減少傾向にあり、一方で「PMDA メディナビ」は増加していました（図3）。

今回新たに調査対象とした保険薬局では、日常的な安全性情報の入手源として、主に「MR」、「DM」、「医薬品卸販売担当者（MS）」、「DSU」、「医薬品・医療機器等安全性情報」が利用されていました。規模が大きい施設ほど「MR」の利用割合が高く、規模の小さい施設ほど「DM」の利用割合が高い傾向にありました。病院と比較して保険薬局では「PMDA メディナビ」、「PMDA のホームページ」からの入手割合が低く、「DM」からの入手割合が高いことがわかりました（図4）。

図3 病院における、日常積極的に活用している医薬品安全性情報の入手源；平成22年度（図3－1）と平成24年度（図3－2）の調査結果

図3－1 平成22年度

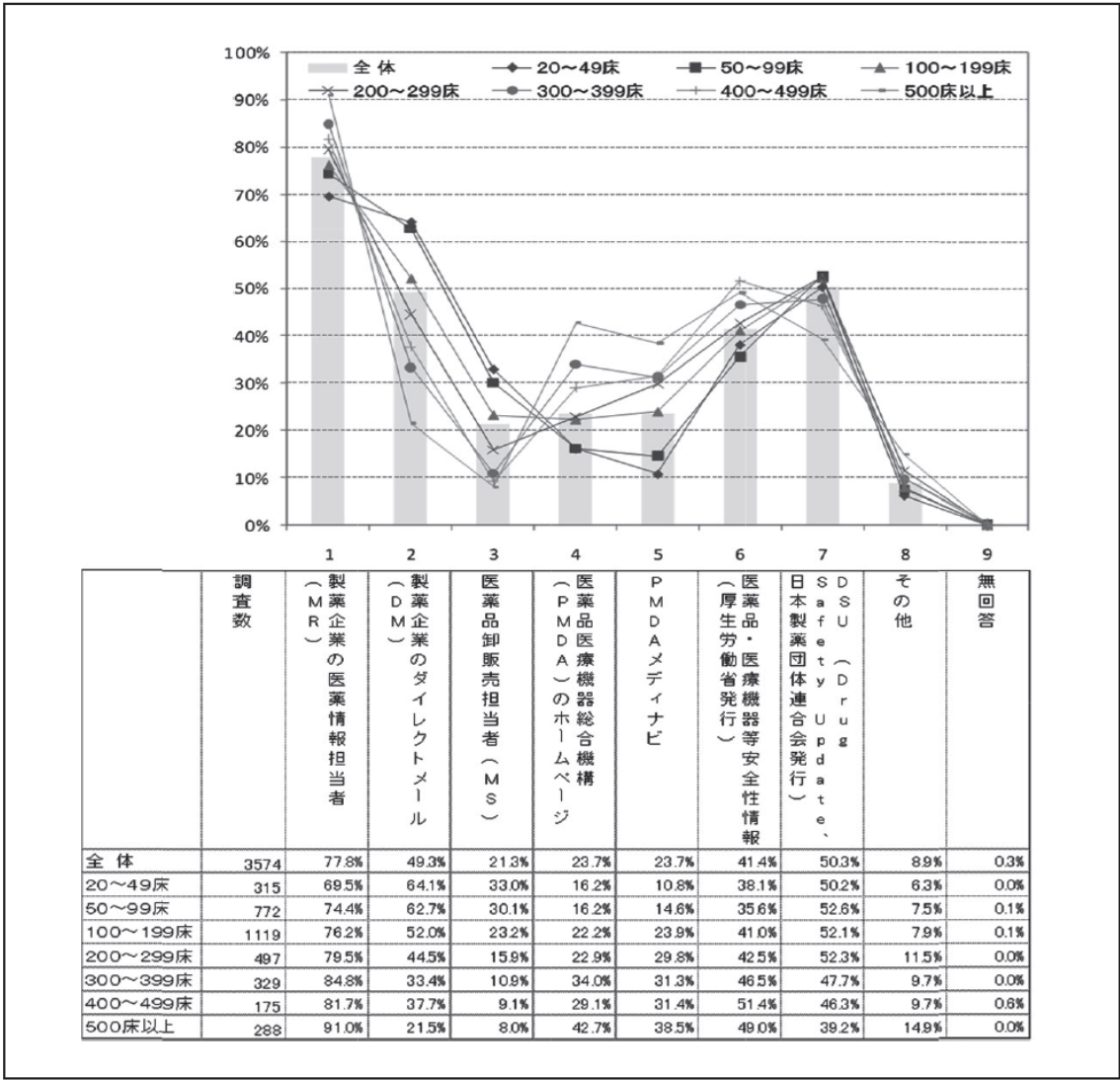


図3-2 平成24年度

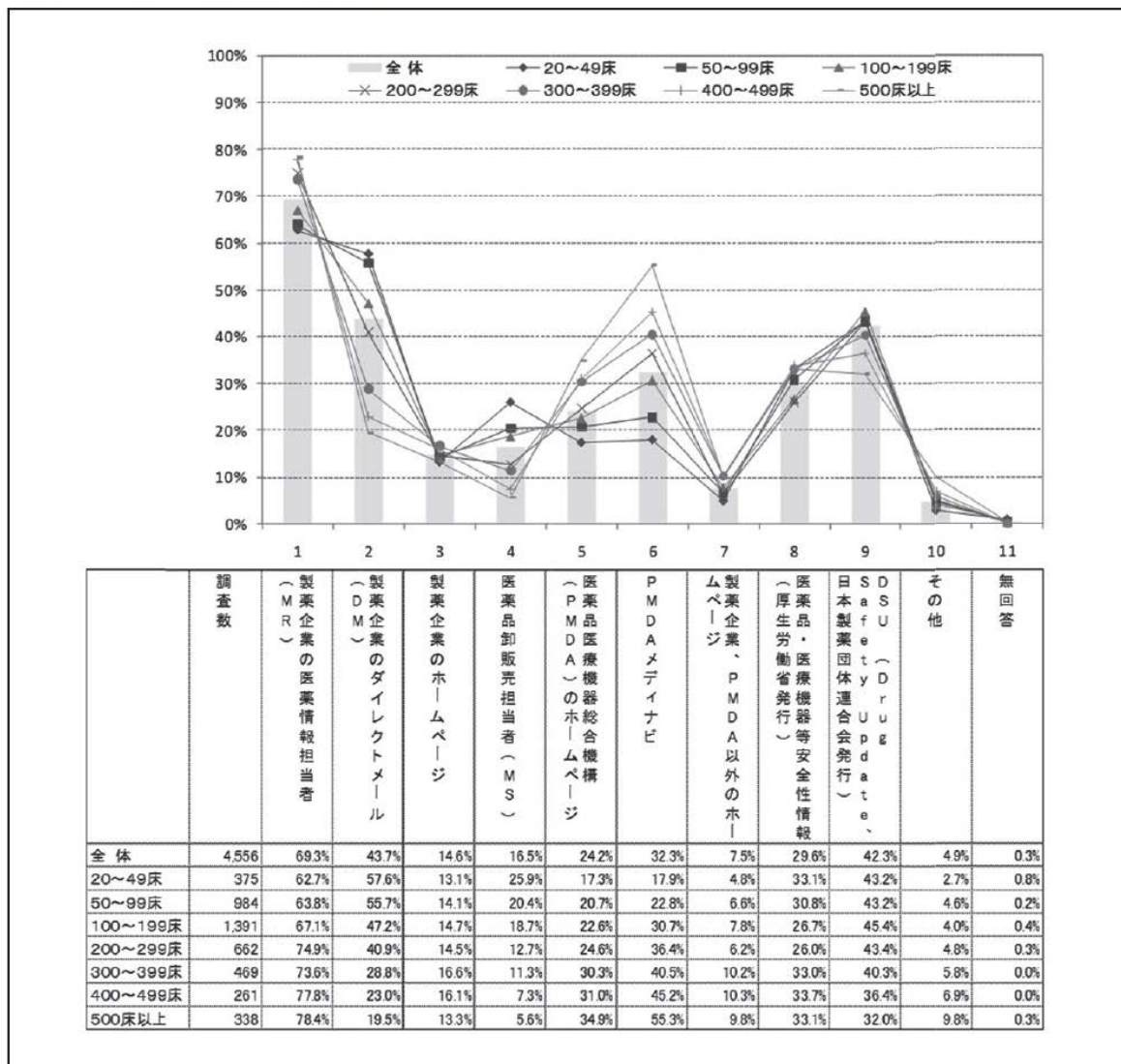
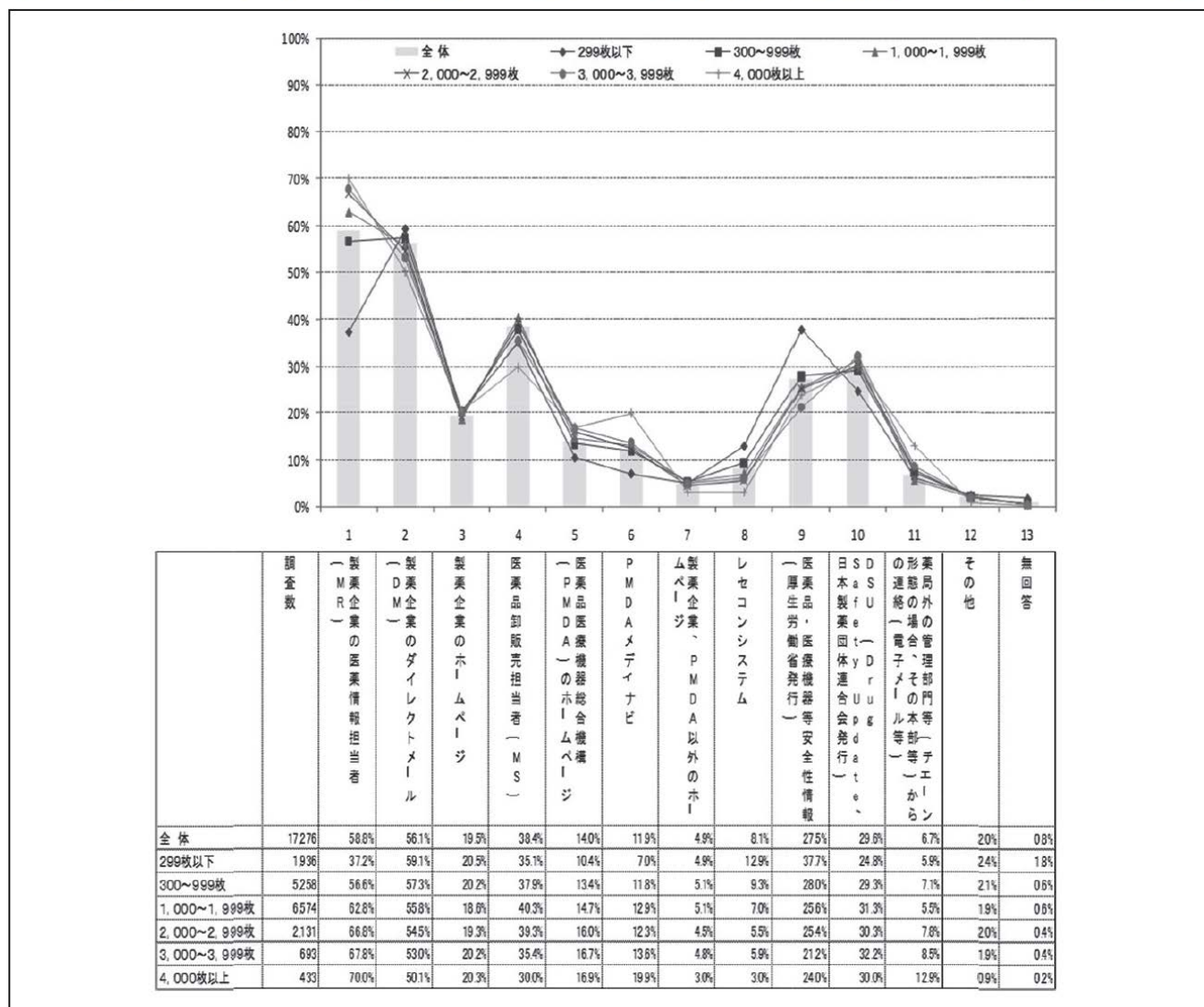




図4 薬局における、日常積極的に活用している医薬品安全性情報の入手源（平成24年度）



## ②医薬品安全性情報収集におけるインターネットの活用

医薬品安全性情報収集におけるインターネットの利用頻度の設問からは、病院、保険薬局ともに規模が大きい施設ほど、安全性情報の収集にインターネットを利用している傾向がわかりましたが、病院と比較して保険薬局では、安全性情報収集におけるインターネットの利用頻度が低い傾向がわかりました（図5）。

規模の大小によらず、安全性情報の収集にインターネットを活用することが望まれ、PMDAの医薬品医療機器情報提供ホームページやPMDAメディナビ等、PMDAからの情報を効果的に活用することで医薬品等の安全使用を推進できると考えられます。

図5 医薬品安全性情報収集におけるインターネットの活用;病院（図5－1）と保険薬局（図5－2）

図5－1 病院

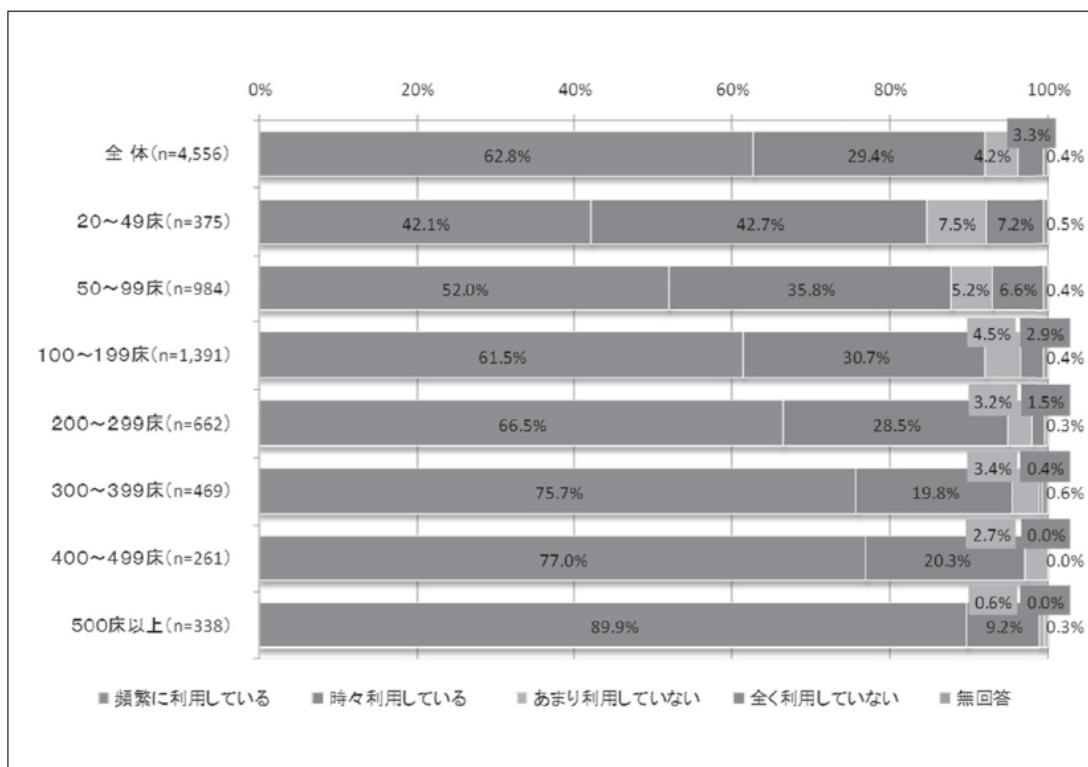
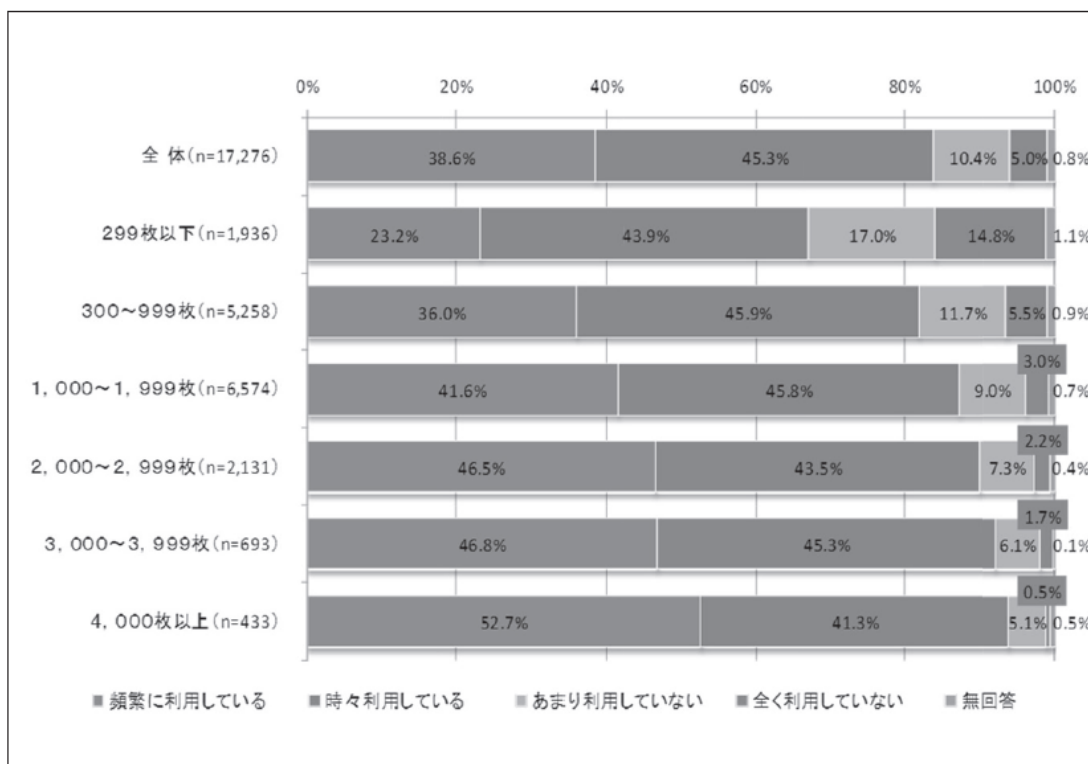


図5－2 保険薬局



### ③持参薬の安全性情報管理の強化／持参薬の管理における医療事故の防止

病院への調査で、院内での取扱いがない医薬品が持参された場合に、多くの病院で当該持参薬を使用することがわかりました（調査結果報告書 集積・解析結果）。当該持参薬の安全性情報の入手・管理は主に薬剤師が行っており、規模が大きい施設ほど「病棟担当」薬剤師又は「DI 担当」薬剤師が担当している割合が高くみられました（図 6）。様々な種類の持参薬を管理し、患者の状態に合わせて、きめ細やかな服薬説明を適切に実施するためには、病棟薬剤師の活躍が期待されます。また、薬局からのおくすり手帳等を活用した情報提供の充実も望まれます。

持参薬の安全性情報の管理に関して、医療事故の事例を 15 件、ヒヤリ・ハットの事例を 643 件回答いただきました（図 7）。その中で、「処方量・規格・薬剤間違い」、「持参薬と同効薬の重複投与」、「他施設における、処方・調剤過誤の発見（患者の状態変化等により、入院時に不適切処方と考えられたものを含む）」が事例の類型として多く挙げられました。また、持参薬に特有の事例として、「持参医薬品と薬情・薬袋・おくすり手帳・紹介状等との齟齬」、「鑑別結果の記録・伝達間違い」等が挙げられました。回答で寄せられた代表的な事例は、調査結果報告書に掲載しています。

持参薬の鑑別時には、患者から提供される医薬品情報提供文書（薬情）や薬袋は、最新のものであるかを確認し、処方変更前や家族等のものである可能性に留意するべきと考えられます。また、院内採用していない薬剤が持参された場合には、同種・同効薬の重複処方、用法・用量の指示の間違い、代替薬への切り替え時の規格間違い等に注意が必要です。さらに、持参薬を服用させる際は、入院前の実際の服薬状況を紹介状や薬情等の確認、患者への聞き取り等により把握し、持参薬の安全情報の管理を行うべきと考えられます。

図 6 病院における、持参薬情報収集担当の薬剤師

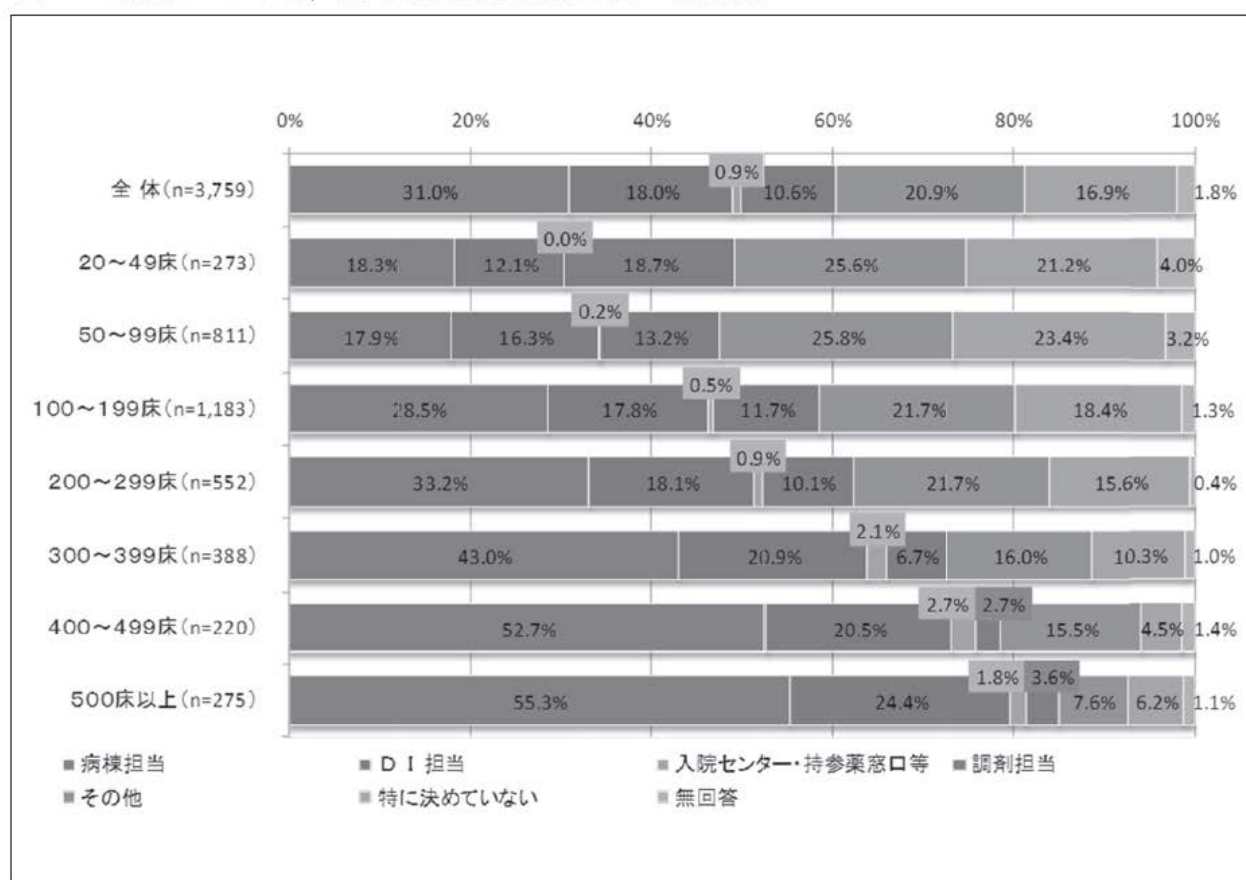
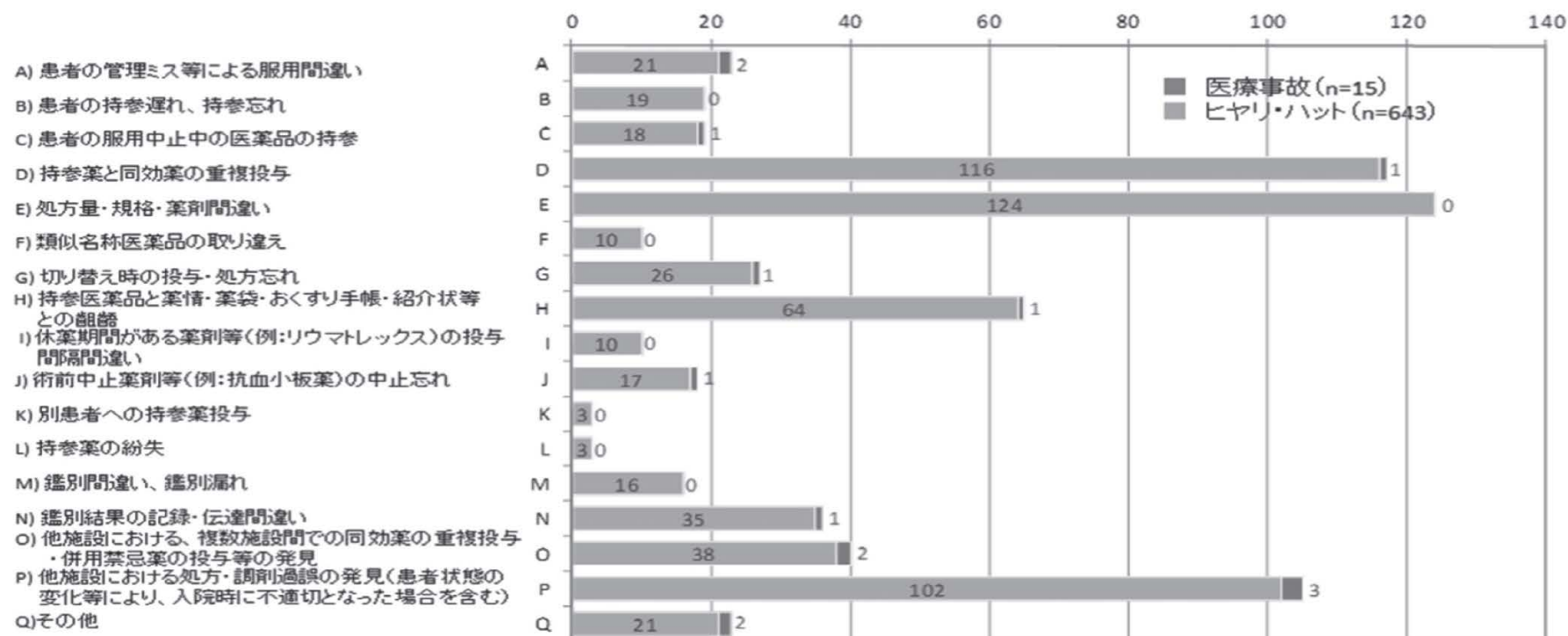




図7 持参薬に関する医療事故，ヒヤリ・ハットの事例



※医療事故、ヒヤリ・ハットは、過失の有無に関わらない。

④院外採用薬の安全性情報管理の強化

病院への調査で、院外採用薬を取り扱う病院のうち、その安全性情報の管理について「十分に管理できていない」と考えている病院が66%を占め、理由として「院外採用薬は院外の薬局に任せているため」との回答が多くありました。

また、病院へのアリスキレン（平成24年6月5日使用上の注意改訂指示）の事例調査では、「院内採用していないが、院外処方できる」病院における「MR」からの情報入手は「院内採用している」病院よりも低く、注意喚起内容を「知らない」と回答した病院の割合も高くみられました（図8）。

処方する病院側で院外採用薬の安全性情報を適切に把握しておくことは最低限必須であり、院内採用薬と同等の安全性情報管理ができる体制の構築が望まれます。また、院外処方箋を応需する薬局側でより慎重に処方監査を行うことができるよう、適正使用に必要な情報共有の促進が望まれます。

図8 アリスキレンの安全性情報の入手

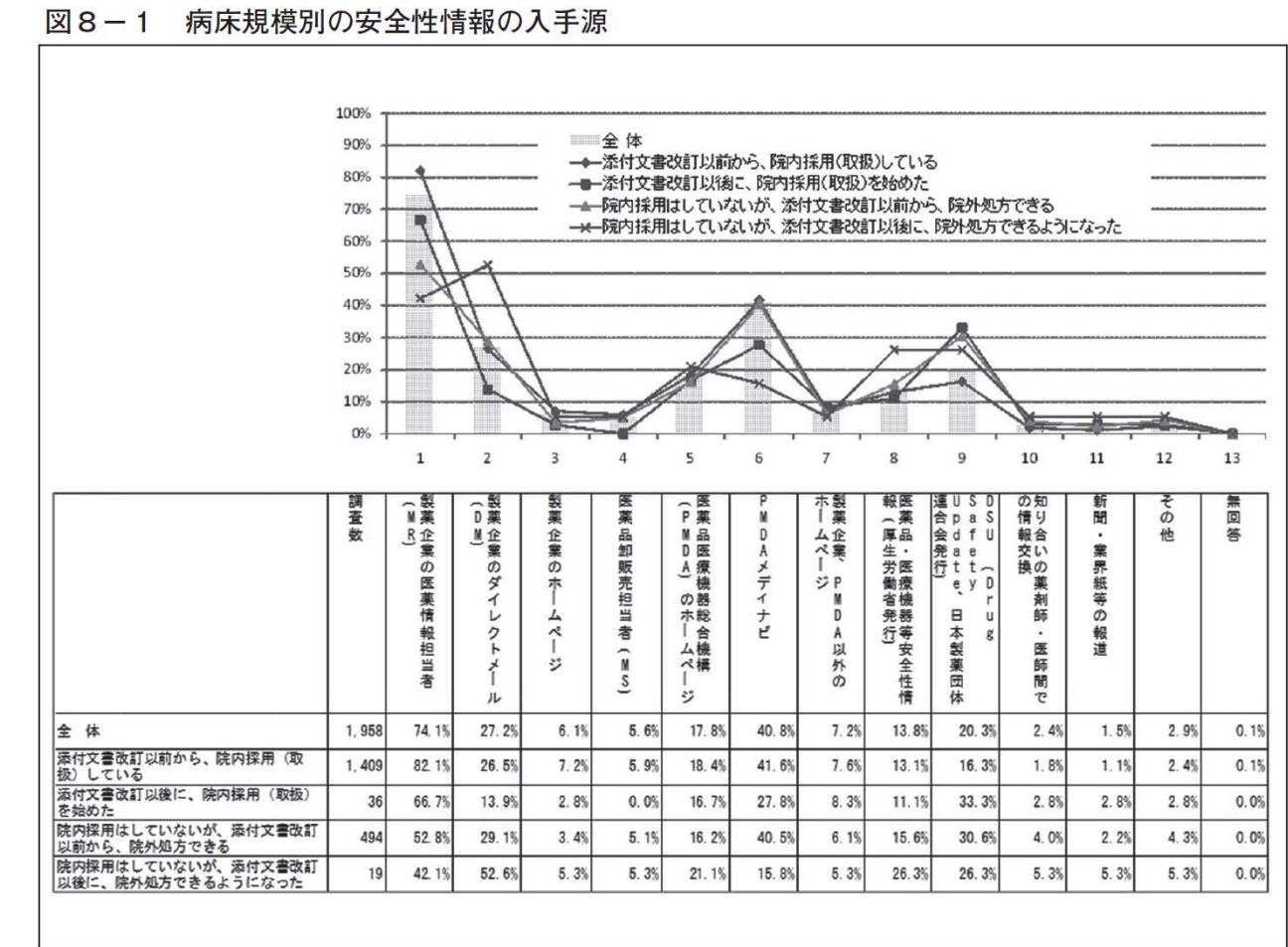
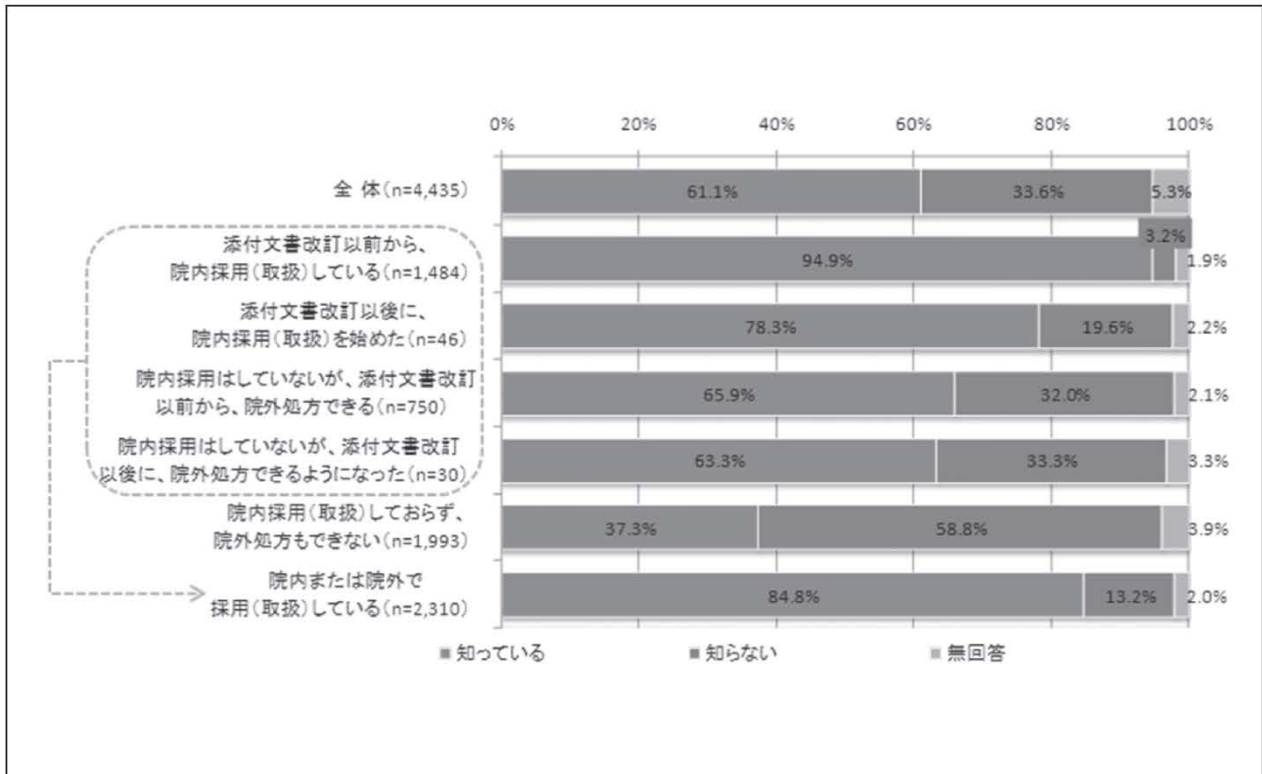


図8-2 病院における、薬剤の取扱状況別の、注意喚起内容の認知状況

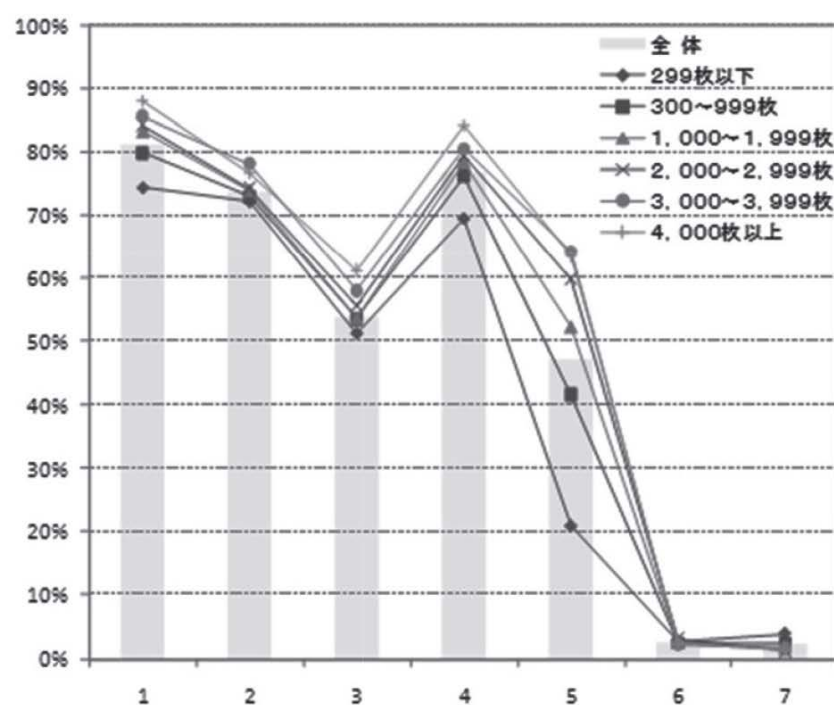


#### ⑤病院と薬局との連携（薬薬連携）の強化

病院への調査で、院外処方箋の確認は、処方医や院外の薬局に任されていることが多い一方で、保険薬局への調査では、院外処方箋を応需する薬局として、より良い処方監査を行うためには、患者の検査値や疾患名の入手が必要との回答が多くありました（図9）。

処方箋を応需した院外の薬局への、検査値や病名等の患者情報の提供を行っている病院は7%、処方元の病院・診療所からの、検査値や病名等の患者情報の患者情報の入手を行っている薬局は17%であり（調査結果報告書P115, 258）、一部の施設では、カルテ情報の共有や、処方箋・おくすり手帳への検査値・疾患名等の記載がなされており（図10）、個人情報に留意の上で、こうした取組みの普及が期待されます。

図9 保険薬局が、より良い処方監査を行うために、必要と考えること



|              | 調査数    | 最新の医薬品の安全性情報の把握 | 患者の疾患名に関する情報の把握 | 患者の臨床検査値に関する情報の把握 | 患者の服用履歴(入院時の服用履歴等も含む)に関する情報の把握 | 十分な人員の確保 | その他  | 無回答  |
|--------------|--------|-----------------|-----------------|-------------------|--------------------------------|----------|------|------|
| 全 体          | 17,276 | 81.3%           | 73.6%           | 53.8%             | 76.8%                          | 47.0%    | 2.4% | 2.1% |
| 299枚以下       | 1,936  | 74.4%           | 72.2%           | 51.2%             | 69.5%                          | 20.8%    | 2.6% | 3.8% |
| 300~999枚     | 5,258  | 79.9%           | 72.9%           | 53.5%             | 76.2%                          | 41.5%    | 2.4% | 2.3% |
| 1,000~1,999枚 | 6,574  | 83.3%           | 74.0%           | 53.6%             | 78.4%                          | 52.2%    | 2.3% | 1.5% |
| 2,000~2,999枚 | 2,131  | 84.2%           | 74.2%           | 55.6%             | 79.4%                          | 59.8%    | 3.0% | 1.2% |
| 3,000~3,999枚 | 693    | 85.6%           | 78.1%           | 58.0%             | 80.5%                          | 64.2%    | 2.2% | 1.6% |
| 4,000枚以上     | 433    | 88.0%           | 76.7%           | 61.2%             | 84.1%                          | 63.5%    | 2.5% | 1.2% |

図10 院外の薬局／病院の薬剤部（科）や診療所等と連携（薬薬連携）して実施している取組み

図10-1 病院の、処方箋を応需した院外の薬局への、患者情報の提供方法

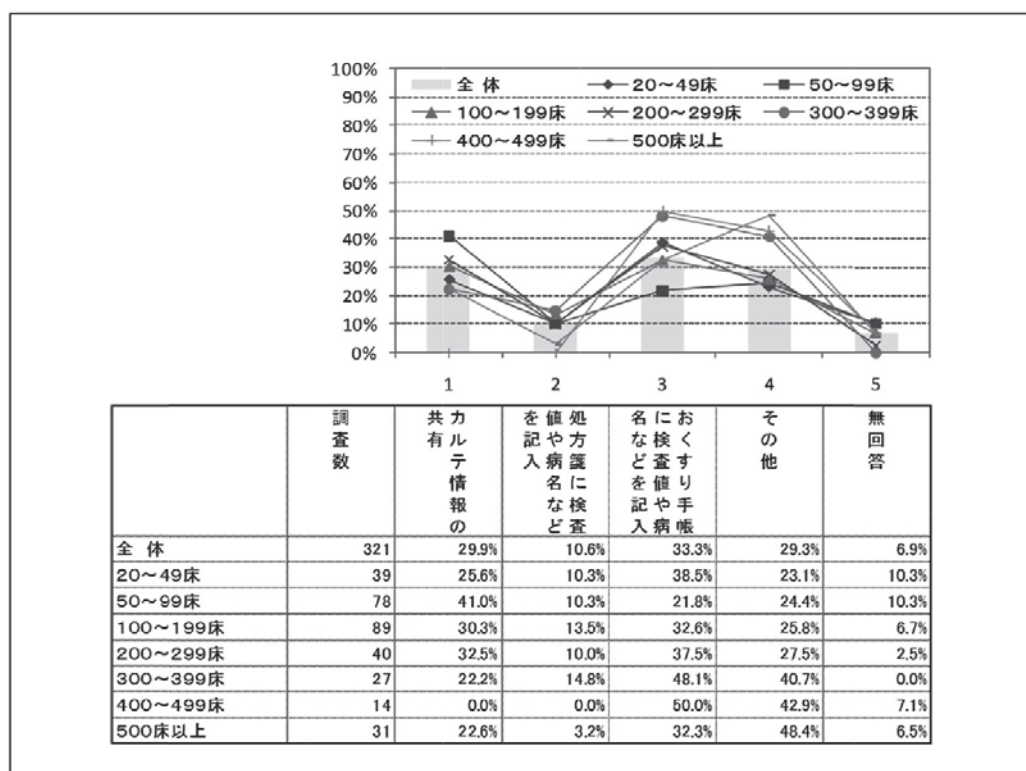
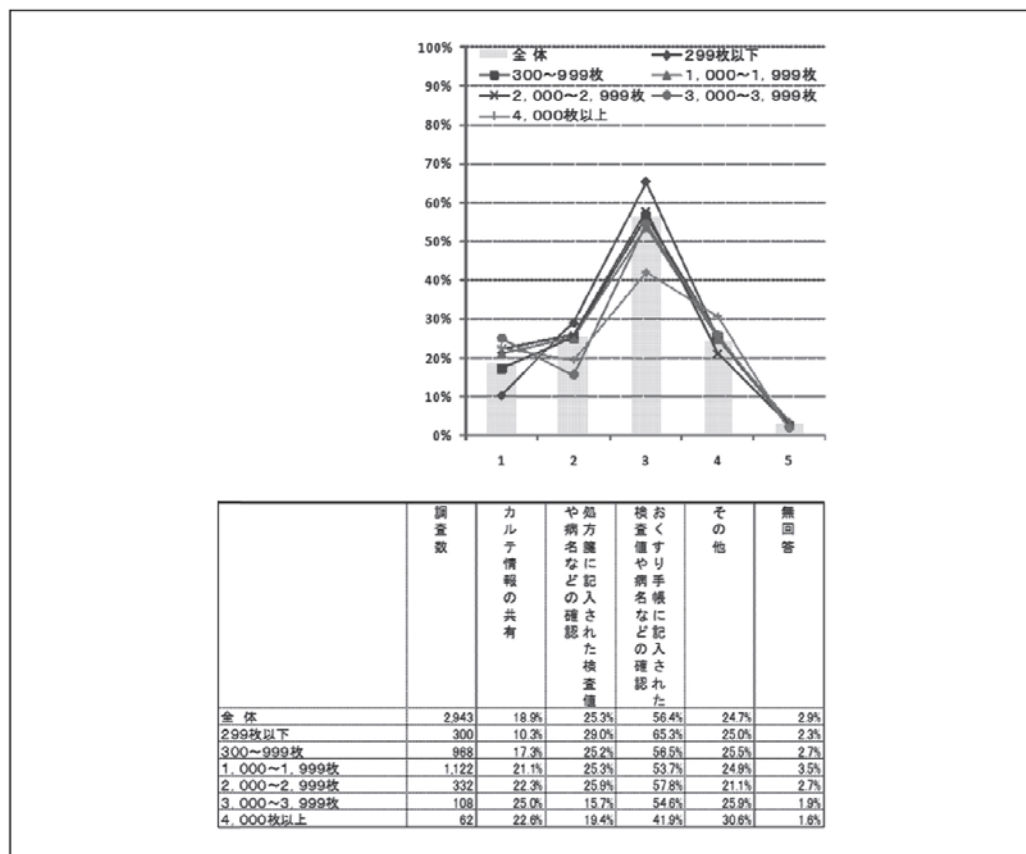


図10-2 調剤薬局の、処方元の病院・診療所からの、患者情報の入手方法





### 3. おわりに

医薬品の安全性に関する最新情報が、臨床現場において関係者に適切に伝達され、活用されることは、医薬品等の適正使用を確保するために重要であり、その情報源として PMDA の医薬品医療機器情報提供ホームページや PMDA メディナビを活用していただくことで、より迅速で確実な医薬品の安全性情報の入手が可能です。また、マイ医薬品集とも合わせると、院内での採用のない院外採用薬や持参薬の情報管理の強力なツールとなります。ぜひ、PMDA からの情報をご活用ください。

なお、平成 24 年度に実施した調査結果の一部のみ紹介しましたが、PMDA の医薬品医療機器情報提供ホームページにて、調査結果の概要や詳細な報告書を公表しています。

最後に、本調査にご協力下さった医療機関、保険薬局の方々に深謝いたします。

#### 【PMDA 医薬品医療機器情報提供ホームページ】

<http://www.info.pmda.go.jp/>

(PMDA メディナビやマイ医薬品集も、こちらからご利用になれます。)

#### 【本調査の結果概要及び詳細調査結果報告書】

[http://www.info.pmda.go.jp/kyoten\\_iyaku/dentatsu\\_katsuyou.html](http://www.info.pmda.go.jp/kyoten_iyaku/dentatsu_katsuyou.html)

# 2

## 重要な副作用等に関する情報

平成25年7月9日に改訂を指導した医薬品の使用上の注意のうち重要な副作用等について、改訂内容等とともに改訂の根拠となった症例の概要等に関する情報を紹介いたします。

### 【1】ゴリムマブ（遺伝子組換え）

|          |                                   |
|----------|-----------------------------------|
| 販売名（会社名） | シンボニー皮下注 50mg シリンジ【科限】（ヤンセンファーマ）  |
| 薬効分類等    | 他に分類されない代謝性医薬品                    |
| 効能又は効果   | 既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む） |

《使用上の注意（下線部追加改訂部分）》

〔副作用（重大な副作用）〕

間質性肺炎：間質性肺炎があらわれることがあるので、発熱、咳嗽、呼吸困難等の呼吸器症状に十分注意し、異常が認められた場合には、速やかに胸部レントゲン検査、胸部CT検査及び血液ガス検査等を実施し、本剤の投与を中止するとともにニューモシスティス肺炎との鑑別診断（ $\beta$ -Dグルカンの測定等）を考慮に入れ適切な処置を行うこと。なお、間質性肺炎の既往歴のある患者には、定期的に問診を行うなど、注意すること。

〈参 考〉

直近約1年8ヵ月間（販売開始～平成25年5月）の副作用報告であって、因果関係が否定できないもの。

・間質性肺炎関連症例：8例（うち死亡0例）

企業が推計したおおよその年間使用者数：約13,700人（平成24年5月～平成25年4月）

販売開始：平成23年9月

# 3

## 使用上の注意の改訂について (その248)

平成25年7月9日に改訂を指導した医薬品の使用上の注意（前号及び本号の「2 重要な副作用等に関する情報」で紹介したものを除く。）について、改訂内容、主な該当販売名等をお知らせいたします。

### 1. ＜精神神経用剤＞

#### パリペリドン

〔販売名〕

インヴェガ錠3mg（ヤンセンファーマ）

〔副作用（重大な副作用）〕

麻痺性イレウス：腸管麻痺（食欲不振、悪心・嘔吐、著しい便秘、腹部の膨満あるいは弛緩及び腸内容物のうっ滞等の症状）を来し、麻痺性イレウスに移行することがあるので、腸管麻痺があらわれた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。なお、本剤は動物実験（イヌ）で制吐作用を有することから、悪心・嘔吐を不顕性化する可能性があるので注意すること。

### 2. ＜主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの＞

#### スルバクタムナトリウム・アンピシリンナトリウム

〔販売名〕

ユナシン－S静注用1.5g

〔副作用（重大な副作用）〕

中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN）、皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群）、急性汎発性発疹性膿疱症：中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群、急性汎発性発疹性膿疱症があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

### 3. ＜合成抗菌剤＞

#### シタフロキサシン水和物

〔販売名〕

グレースビット錠50mg【院内専用】（第一三共）

〔副作用（重大な副作用）〕

ショック、アナフィラキシー：ショック、アナフィラキシーがあらわれることがあるので、観察を十分に行い、血圧低下、呼吸困難、皮疹、血管性浮腫等の異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。  
皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群）：皮膚粘膜眼症候群があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

偽膜性大腸炎：偽膜性大腸炎があらわれることがあるので、腹痛、頻回の下痢等が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

#### 4. <抗ウイルス剤>

##### ペラミビル水和物

〔販 売 名〕

ラピアクタ点滴静注液バッグ 300mg【科限】（塩野義製薬）

〔重要な基本的注意〕

肝機能障害、黄疸が投与翌日等の早期にあらわれることがあるので、投与直後から肝機能検査を行うなど患者の状態を十分に観察すること。

〔副作用（重大な副作用）〕

肝機能障害、黄疸：AST（GOT），ALT（GPT）， $\gamma$ -GTP，ALPの著しい上昇等を伴う肝機能障害、黄疸が投与翌日等の早期にあらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

#### 5. <その他の化学療法剤>

##### イトラコナゾール

〔販 売 名〕

イトラートカプセル 50（沢井製薬），イトリゾール内用液 1%，同注 1%【患限】（ヤンセンファーマ）

〔副作用（重大な副作用）〕

中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN），皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群），急性汎発性発疹性膿疱症，剥脱性皮膚炎，多形紅斑：中毒性表皮壊死融解症，皮膚粘膜眼症候群，急性汎発性発疹性膿疱症，剥脱性皮膚炎（紅皮症），多形紅斑があらわれることがあるので，観察を十分に行い，異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

#### 6. <駆虫剤>

##### アルベンダゾール

〔販 売 名〕

エスカゾール錠 200mg【患限】（グラクソ・スミスクライン）

〔重要な基本的注意〕

肝機能障害及び黄疸があらわれることがあるので，本剤投与中は定期的に肝機能検査を行い，異常がみられた場合には減量，休薬等適切な処置を行うこと。

〔副作用（重大な副作用）〕

肝機能障害、黄疸：AST（GOT），ALT（GPT），ビリルビン及びALP等の上昇を伴う肝機能障害及び黄疸があらわれることがあるので，本剤投与中は定期的に肝機能検査を行い，異常がみられた場合には減量，休薬等適切な処置を行うこと。





|     |                                    |  |  |   |   |   |   |  |  |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |       |       |
|-----|------------------------------------|--|--|---|---|---|---|--|--|---|---|---|---|---|--|--|--|--|--|---|-------|-------|
| 429 | <a href="#">スーテントカプセル12.5mg</a>    |  |  |   |   |   |   |  |  |   |   | ○ |   |   |  |  |  |  |  |   | H25.8 |       |
| 429 | <a href="#">スチバーガ錠40mg</a>         |  |  | ○ | ○ |   |   |  |  |   | ○ |   | ○ | ○ |  |  |  |  |  | ○ | ○     | H25.8 |
| 429 | <a href="#">サレドカプセル100</a>         |  |  |   |   |   |   |  |  |   |   | ○ | ○ |   |  |  |  |  |  | ○ |       | H25.8 |
| 449 | <a href="#">クラリチンドライシロップ1%</a>     |  |  |   |   |   |   |  |  |   |   | ○ |   |   |  |  |  |  |  |   |       | H25.8 |
| 449 | <a href="#">クラリチン錠10mg</a>         |  |  |   |   |   |   |  |  |   |   | ○ |   |   |  |  |  |  |  |   |       | H25.8 |
| 449 | <a href="#">ガニレスト皮下注0.25mgシリンジ</a> |  |  |   |   |   |   |  |  | ○ |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |       | H25.8 |
| 449 | <a href="#">シングレアチュアブル錠5mg</a>     |  |  |   |   |   |   |  |  |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |       | H25.8 |
| 449 | <a href="#">シングレア細粒4mg</a>         |  |  |   |   |   |   |  |  |   |   | ○ |   |   |  |  |  |  |  |   |       | H25.8 |
| 449 | <a href="#">シングレア錠10mg</a>         |  |  |   |   |   |   |  |  |   |   | ○ |   |   |  |  |  |  |  |   |       | H25.8 |
| 449 | <a href="#">キプレス錠5mg</a>           |  |  |   |   |   |   |  |  | ○ |   | ○ |   |   |  |  |  |  |  |   |       | H25.8 |
| 449 | <a href="#">アレロックOD錠5</a>          |  |  |   |   |   |   |  |  |   |   | ○ |   |   |  |  |  |  |  |   |       | H25.8 |
| 449 | <a href="#">アレロック顆粒0.5%</a>        |  |  |   |   |   |   |  |  |   |   | ○ |   |   |  |  |  |  |  |   |       | H25.8 |
| 520 | <a href="#">ツムラ黄連解毒湯エキス顆粒(医療用)</a> |  |  |   |   |   |   |  |  |   |   |   | ○ |   |  |  |  |  |  |   |       | H25.8 |
| 520 | <a href="#">ツムラ加味逍遙散エキス顆粒(医療用)</a> |  |  |   |   |   |   |  |  |   |   |   | ○ |   |  |  |  |  |  |   |       | H25.8 |
| 611 | <a href="#">キュビシン 静注用350mg</a>     |  |  |   |   | ○ | ○ |  |  |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  | ○ | ○     | H25.8 |
| 613 | <a href="#">メロペン点滴用バイアル0.5g</a>    |  |  |   |   |   |   |  |  | ○ |   | ○ | ○ |   |  |  |  |  |  |   |       | H25.8 |
| 625 | <a href="#">シナジス筋注射液50mg、100mg</a> |  |  | ○ | ○ |   |   |  |  |   |   | ○ |   |   |  |  |  |  |  | ○ |       | H25.8 |

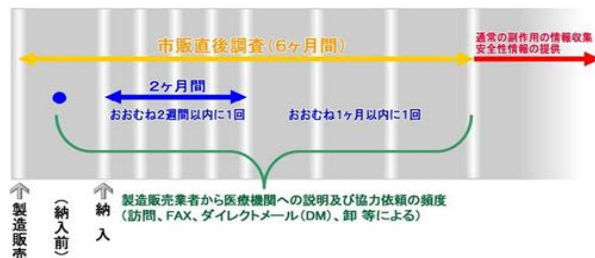
### 【3】市販直後調査対象品目(院内採用薬)

市販直後調査とは・・・

新医薬品がいったん販売開始されると、治験時に比べてその使用患者数が急激に増加するとともに、使用患者の状況も治験時に比べて多様化することから、治験段階では判明していなかった重篤な副作用等が発現することがあります。このように新医薬品の特性に応じ、販売開始から6ヵ月間について、特に注意深い使用を促し、重篤な副作用が発生した場合の情報収集体制を強化する市販直後調査は、市販後安全対策の中でも特に重要な制度です。

現在実施中の市販直後調査については下記の通りです。

副作用・感染症の報告については薬剤部DI室(内線6108)にご連絡ください。



| 商品名                           | 会社名        | 一般名                  | 調査開始日      | 備考                                    |
|-------------------------------|------------|----------------------|------------|---------------------------------------|
| アクテムラ皮下注162mgシリンジ             | 中外製薬       | トシリズマブ<br>(遺伝子組換え)   | 平成25年5月24日 |                                       |
| レグテクト錠333mg                   | 日本新薬       | アカンプロサートカルシウム        | 平成25年5月27日 |                                       |
| イノベロン錠100mg, 200mg            | エーザイ       | ルフィナミド               | 平成25年5月29日 |                                       |
| ノウリアスト錠20mg                   | 協和発酵キリン    | イストラデフィリン            | 平成25年5月30日 |                                       |
| イーケブラ錠500mg                   | 大塚製薬       | レバチラセタム              | 平成25年5月31日 | 用法追加<br>「小児」                          |
| アコファイド錠100mg                  | ゼリア新薬工業    | アコチアミド塩酸塩水和物         | 平成25年6月6日  |                                       |
| プラリア皮下注60mgシリンジ               | 第一三共       | デノスマブ<br>(遺伝子組換え)    | 平成25年6月11日 |                                       |
| プレセデックス静注液200μg「ホスピーラ」        | ホスピーラ・ジャパン | デクスメデトミジン塩酸塩         | 平成25年6月14日 | 効能<br>「局所麻酔下における非挿管での手術及び<br>処置時の鎮静」  |
| エビリファイ錠3mg, 同OD錠6mg, 同内用液0.1% | 大塚製薬       | アリピプラゾール             | 平成25年6月14日 | 効能<br>「うつ病・うつ状態の補助療法」                 |
| トラマールカプセル25mg                 | 日本新薬       | トラマドール塩酸塩            | 平成25年6月14日 | 効能<br>「非オピノイド鎮痛剤で治療困難な慢性疼痛<br>における鎮痛」 |
| アバスチン点滴静注用100mg, 同点滴静注用400mg  | 中外製薬       | ベバシズマブ<br>(遺伝子組換え)   | 平成25年6月14日 | 効能<br>「悪性神経腫」                         |
| プログラフカプセル0.5mg, 同カプセル1mg      | アステラス製薬    | タクロリムス水和物            | 平成25年6月14日 | 効能<br>「多発性筋炎・皮膚筋炎に合併する間質性<br>肺炎」      |
| ペンレステープ18mg                   | マルホ        | リドカイン                | 平成25年6月14日 | 効能<br>「皮膚レーザー照射療法時の疼痛緩和」              |
| エボルトラ点滴静注20mg                 | サノフィ       | クロファラビン              | 平成25年6月21日 |                                       |
| メトレレプチン皮下注用11.25mg「シオノギ」      | 塩野義製薬      | メトレレプチン<br>(遺伝子組み換え) | 平成25年7月25日 |                                       |

## 【4】Q&A腎機能に応じた抗菌薬の投与量について

抗菌薬は主として腎臓から排泄されます。そのため、腎機能が低下している患者さんの場合には、血中濃度が上昇し、薬効の増強や副作用の発現頻度が増大する可能性があるため、腎機能に応じて減量や投与間隔の延長を行う必要があります。

今回、院内採用の抗菌薬（内服・注射）における腎機能別〔クレアチニークリアランス：Ccr（ml/min）〕投与量（成人量）についてまとめましたので参考にしてください。

※小児にのみ適応のある薬剤および小児用量については、報告が少ないため除外しています。

### 内服薬

| 商品名                      | 一般名         | 腎機能別投与量 [Ccr (ml/min)]     |                                                                               |                            |                                           |
|--------------------------|-------------|----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|-------------------------------------------|
|                          |             | >50 (常用量)                  | 10～50                                                                         | <10                        | 血液透析 (HD)                                 |
| 【ペニシリン系】                 |             |                            |                                                                               |                            |                                           |
| ビクシリンカプセル 250mg          | アンピシリン      | 1 回 250～500mg<br>1 日 4～6 回 | 1 回 250～500mg<br>50<Ccr : 6 時間毎<br>10≤Ccr≤50 : 6～12 時間毎<br>Ccr<10 : 12～16 時間毎 |                            | 1 回 250～500mg<br>12～16 時間 (HD 日は HD 後投与)  |
| サワシリンカプセル 250mg          | アモキシシリン     | 1 回 250mg<br>1 日 3～4 回     | 1 回 250mg<br>1 日 2～3 回                                                        | 1 回 250mg<br>1 日 1 回       | 1 回 250mg<br>1 日 1 回 (HD 日は HD 後投与)       |
| ユナシン錠 375mg              | スルタミシリン     | 1 回 375mg<br>1 日 2～3 回     | 1 回 375mg<br>1 日 2～3 回                                                        | 1 回 375mg<br>1 日 1 回       | 1 回 375mg<br>1 日 1 回 (HD 日は HD 後投与)       |
| 【セフェム系】                  |             |                            |                                                                               |                            |                                           |
| ケフボリンカプセル 250mg          | セファクロル      | 1 日 750～1500mg<br>1 日 3 回  | 1 日 750mg<br>1 日 3 回                                                          | 1 日 500mg<br>1 日 2 回       | 1 日 500mg<br>1 日 2 回 (HD 日は HD 後投与)       |
| セフゾンカプセル 100mg           | セフジニル       | 1 日 300mg<br>1 日 3 回       | 1 日 200～300mg<br>1 日 2～3 回                                                    | 1 日 100～200mg<br>1 日 1～2 回 | 1 日 100～200mg<br>1 日 1～2 回 (HD 日は HD 後投与) |
| メイアクト MS 錠 100mg         | セフジトレンピボキシル | 1 日 300～600mg<br>1 日 3 回   | 1 日 200～300mg<br>1 日 2～3 回                                                    | 1 日 100～200mg<br>1 日 1～2 回 |                                           |
| フロモックス錠 100mg            | セフカペンピボキシル  | 1 日 300～450mg<br>1 日 3 回   | 1 日 200mg<br>1 日 2 回                                                          | 1 日 100～200mg<br>1 日 1～2 回 | 1 日 100mg<br>1 日 1 回 (HD 日は HD 後投与)       |
| 【アミノグリコシド系】              |             |                            |                                                                               |                            |                                           |
| カナマイシンカプセル 250mg、シロップ 5% | カナマイシン      | 1 日 2～4g<br>1 日 4 回        | 腎機能正常者と同じ                                                                     |                            |                                           |

| 商品名                         | 一般名         | 腎機能別投与量 [Ccr (ml/min)]      |                                                                                                                                    |                                                       |           |
|-----------------------------|-------------|-----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-----------|
|                             |             | >50 (常用量)                   | 10～50                                                                                                                              | <10                                                   | 血液透析 (HD) |
| 【グリコペプチド系】                  |             |                             |                                                                                                                                    |                                                       |           |
| 塩酸バンコマイシン散 0.5g<br>「MEEK」   | バンコマイシン     | 1 日 0.5～2g<br>1 日 4 回       | 腎機能正常者と同じ                                                                                                                          |                                                       |           |
| 【オキサゾリジノン系】                 |             |                             |                                                                                                                                    |                                                       |           |
| ザイボックス錠 600mg               | リネゾリド       | 1 日 1200mg<br>1 日 2 回       | 腎機能正常者と同じ<br>血小板減少の場合は投与間隔を延長する<br>か中止                                                                                             | 腎機能正常者と同じ (HD 日は HD 後投与)<br>血小板減少の場合は投与間隔を延長する<br>か中止 |           |
| 【テトラサイクリン系】                 |             |                             |                                                                                                                                    |                                                       |           |
| アクロマイシン V カプセル<br>250mg     | テトラサイクリン    | 1 日 1000mg<br>1 日 4 回       | データなし                                                                                                                              |                                                       |           |
| ミノペン錠 50mg                  | ミノサイクリン     | 1 回 100mg<br>1 日 1～2 回      | 腎機能正常者と同じ                                                                                                                          |                                                       |           |
| 【マクロライド系】                   |             |                             |                                                                                                                                    |                                                       |           |
| エリスロシン錠 200mg               | エリスロマイシン    | 1 日 600～1500mg<br>1 日 2～6 回 | 1 日 300～1200mg<br>1 日 2～4 回                                                                                                        |                                                       |           |
| ルリッド錠 150mg                 | ロキシスロマイシン   | 1 日 300mg<br>1 日 2 回        | 1 日 150mg<br>1 日 1 回                                                                                                               |                                                       |           |
| クラリス錠 200mg                 | クラリスロマイシン   | 1 日 400mg<br>1 日 2 回        | 1 日 200～400mg<br>1 日 1～2 回                                                                                                         | 1 日 200mg 1 日 1 回                                     |           |
| ジスロマック SR 成人用<br>ドライシロップ 2g | アジスロマイシン    | 1 日 2g<br>空腹時に 1 回          | 腎機能正常者と同じ                                                                                                                          |                                                       |           |
| 【リンコマイシン系】                  |             |                             |                                                                                                                                    |                                                       |           |
| ダラシNCカプセル 150mg             | クリンダマイシン    | 1 日 600～2400mg<br>1 日 2～4 回 | 腎機能正常者と同じ                                                                                                                          |                                                       |           |
| 【ニューキノロン系】                  |             |                             |                                                                                                                                    |                                                       |           |
| クラビット錠 250mg                | レボフロキサシン    | 1 日 500mg<br>1 日 1 回        | 20≦Ccr≦50 : (初日) 1 日 500mg 1 日 1 回<br>(2 日目以降) 1 日 250mg 1 日 1 回<br>Ccr<20 : (初日) 1 日 500mg 1 日 1 回<br>(3 日目以降) 1 日 250mg 2 日に 1 回 |                                                       |           |
| オゼックス錠 150mg                | トスフロキサシン    | 1 日 450mg<br>1 日 3 回        | 1 日 150～300mg<br>1 日 1～2 回                                                                                                         | 1 日 150mg 1 日 1 回                                     |           |
| アベロックス錠 400mg               | モキシフロキサシン   | 1 日 400mg<br>1 日 1 回        | 腎機能正常者と同じ                                                                                                                          |                                                       |           |
| ジェニナック錠 200mg               | メシル酸ガレノキサシン | 1 日 400mg<br>1 日 1 回        | 低体重 (40kg 未満) かつ Ccr 30 未満<br>の場合 : 1 日 200mg 1 日 1 回                                                                              | 腎機能正常者と同じ                                             |           |

| 商品名           | 一般名      | 腎機能別投与量 [Ccr (ml/min)]     |                    |     |                    |
|---------------|----------|----------------------------|--------------------|-----|--------------------|
|               |          | >50 (常用量)                  | 10～50              | <10 | 血液透析 (HD)          |
| グレースビット錠 50mg | シタフロキサシン | 1 日 100～200mg<br>1 日 1～2 回 | 1 日 50mg 24～48 時間毎 |     | 1 日 50mg<br>48 時間毎 |

## 注射薬

| 商品名                     | 一般名            | 腎機能別投与量 [Ccr (ml/min)]                                                                      |                       |                       |                                         |
|-------------------------|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------------------------|
|                         |                | >50 (常用量)                                                                                   | 10～50                 | <10                   | 血液透析 (HD)                               |
| 【ペニシリン系】                |                |                                                                                             |                       |                       |                                         |
| 注射用ペニシリン G カリウム 100 万単位 | ベンジルペニシリン      | 1 日 30～500 万単位 6～24 時間毎                                                                     |                       |                       | データなし                                   |
| ピクシリン注射用 0.5g           | アンピシリン         | 常用量 (1 回 250～500mg) で投与間隔を変更する<br>50<Ccr : 6 時間<br>10≤Ccr≤50 : 6～12 時間<br>Ccr<10 : 12～16 時間 |                       |                       | データなし                                   |
| ペントシリン注射用 1g            | ピペラシリン         | 1 日 2～4g<br>1 日 2～4 回                                                                       | 1 日 1～2g 1 日 1～2 回    |                       | 1 日 1～2g HD 前<br>投与の場合は HD<br>後に 1 回量追加 |
| 【βラクタマーゼ阻害薬配合】          |                |                                                                                             |                       |                       |                                         |
| ユナシン・S 静注用 1.5g         | アンピシリン/スルバクタム  | 1 日 6g<br>1 日 2 回                                                                           | 1 日 1.5～3g<br>1 日 2 回 | 1 日 1.5～3g<br>1 日 1 回 | 1 日 1.5～3g (HD<br>日は HD 後投与)            |
| ゾシン静注用 4.5g             | タゾバクタム/ピペラシリン  | 1 回 4.5g<br>1 日 3～4 回                                                                       | 1 回 4.5g<br>1 日 2～3 回 | 1 回 4.5g<br>1 日 2 回   | 1 回 4.5g<br>1 日 2 回                     |
| ワイスターール静注用 1g           | スルバクタム/セフォペラゾン | 1 日 1～2g<br>重症 4g まで                                                                        | 腎機能正常者と同じ             |                       | 1 回 1g<br>増量が必要の際は<br>セフォペラゾンの<br>み追加投与 |
| 【セフェム系】                 |                |                                                                                             |                       |                       |                                         |
| セファメジン α 注射用 1g         | セファゾリン         | 1 日 1～5g<br>1 日 2～3 回                                                                       | 1 回 1～2g<br>1 日 2 回   | 1 回 1g<br>1 日 1～2 回   | 1 回 0.5～1g (HD<br>日は HD 後投与)            |
| ハロスポア静注用 1g             | セフォチアム         | 60<Ccr : 2g/日<br>30<Ccr≤60 : 1～2g/日<br>10<Ccr≤30 : 0.5～1g/日<br>Ccr≤10 : 0.25～0.5g/日         |                       |                       | データなし                                   |
| セフメタゾン静注用 0.5g、<br>1g   | セフメタゾール        | 1 回 1～2g<br>1 日 2 回                                                                         | 1 回 1g<br>1 日 1 回     | 1 回 1g<br>1 日 1～2 回   | 1 回 1g<br>1 日 1～2 回 (HD<br>日は HD 後投与)   |
| フルマリン静注用 0.5g、1g        | フロモキシセフ        | 1 日 1～4g<br>1 日 2～4 回                                                                       | 1 日 1g<br>1 日 2 回     | 1 日 0.5g<br>1 日 1 回   | 1 日 0.5g<br>1 日 1 回 (HD 日は<br>HD 後投与)   |

| 商品名                | 一般名              | 腎機能別投与量 [Ccr (ml/min)]                                                  |                                                                                                         |                         |                                                                         |
|--------------------|------------------|-------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
|                    |                  | >50 (常用量)                                                               | 10～50                                                                                                   | <10                     | 血液透析 (HD)                                                               |
| クラフォラン注射用 1g       | セフトキシム           | 1日 1～4g<br>1日 2～4回                                                      | 5<Ccr≤30 : 50%に減量<br>Ccr≤5 : 25%に減量                                                                     |                         | 1日 1g<br>1日 1回 (HD 日は<br>HD 後投与)                                        |
| ロセフィン静注用 1g        | セフトリアキソン         | 1回 1～2g<br>1日 1～2回                                                      | 1回 1～2g 1日 1回                                                                                           |                         | 1回 1～2g<br>1日 1回                                                        |
| セフトジジム静注用 1g「マイラン」 | セフトジジム           | 1回 1～2g<br>1日 2回<br>重症 : 4g<br>1日 2～4回                                  | 30<Ccr<50 : 1回 1g 1日 2回<br>15<Ccr≤30 : 1回 1g 1日 1回<br>5<Ccr≤15 : 1回 0.5g 1日 1回<br>Ccr≤5 : 1回 0.5g 1日 2回 |                         | 1回 1g HD 後投与                                                            |
| シオマリン静注用 1g        | ラタモキシセフ          | 1日 1～4g<br>1日 2回                                                        | 1日 2g<br>1日 2回                                                                                          | 1日 1g<br>1日 1回          | 1日 1g<br>1日 1回 (HD 日は<br>HD 後投与)                                        |
| ファーストシン静注用 1g      | セフォゾプラン          | 1日 1～4g<br>1日 2～4回                                                      | 1日 0.75～1g<br>1日 1～2回                                                                                   | 1日 0.5g<br>1日 1回        | 1日 0.5g<br>1日 1回 (HD 日は<br>HD 後投与)                                      |
| 注射用マキシピーム 1g       | セフェピム            | 1日 1～4g<br>1日 2回                                                        | 1日 1g<br>1日 2回                                                                                          | 1日 0.5g<br>1日 1回        | 1日 0.5g<br>1日 1回 (HD 日は<br>HD 後投与)                                      |
| 【モノバクタム系】          |                  |                                                                         |                                                                                                         |                         |                                                                         |
| アザクタム注射用 1g        | アズトレオナム          | 1日 1～4g<br>1日 1～4回                                                      | 1日 1～2g<br>1日 2～3回                                                                                      | 1日 0.5～1g<br>1日 1回      | 1日 0.25～0.5g<br>1日 1回 HD 後投与                                            |
| 【カルバペネム系】          |                  |                                                                         |                                                                                                         |                         |                                                                         |
| メロペン点滴用パイアル 0.5g   | メロペネム            | 1日 0.5～3g<br>1日 2～3回                                                    | 1回 0.25～0.5g<br>1日 2回                                                                                   | 1回 0.25～0.5g<br>1日 1回   | 1回 0.25～0.5g<br>1日 1回 (HD 日は<br>HD 後投与)                                 |
| フィニバック点滴静注用 0.5g   | ドリペネム            | 70≤Ccr :<br>1日 0.5～3g<br>1日 2～3回<br>50≤Ccr<70 :<br>1日 0.5～2g<br>1日 2～3回 | 30≤Ccr<50 : 1日 0.5～1.5g<br>1日 2～3回<br>Ccr<30 : 1日 0.5～0.75g<br>1日 2～3回                                  |                         | 1日 0.25～0.5g<br>1日 1回<br>緑膿菌には 1日<br>0.5g を 1日 1回<br>(HD 日は HD 後<br>投与) |
| チエナム点滴静注用 0.5g     | イミペネム/<br>シラスタチン | 1日 1～2g<br>1日 2回                                                        | 1日 0.25～0.5g<br>1日 2回                                                                                   | 1日 0.25g<br>1日 1回       | 1日 0.25g<br>1日 1回 (HD 日は<br>HD 後投与)                                     |
| カルベニン点滴用 0.5g      | パニペネム/<br>ベタミブロン | 1日 1～2g<br>1日 2回                                                        | 1日 0.5～1g<br>1日 2回                                                                                      | 1日 0.25～0.5g<br>1日 1～2回 | 1日 0.5g<br>1日 1回 (HD 日は<br>HD 後投与)                                      |



| 商品名                            | 一般名     | 腎機能別投与量 [Ccr (ml/min)]                                          |                                                                                                                                                            |                                                                |                                                                             |
|--------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
|                                |         | >50 (常用量)                                                       | 10～50                                                                                                                                                      | <10                                                            | 血液透析 (HD)                                                                   |
| 【アミノグリコシド系】                    |         |                                                                 |                                                                                                                                                            |                                                                |                                                                             |
| アミカシン硫酸塩注射用<br>200mg「日医工」      | アミカシン   | 1回 300mg<br>1日 1回                                               | 腎毒性あり要注意                                                                                                                                                   |                                                                | 1回 225mg HD<br>後投与                                                          |
| イセパマイシン硫酸塩注射<br>液 200mg「日医工」   | イセパマイシン | 1日 200mg～<br>300mg 1日 1～2回                                      | 腎毒性あり要注意                                                                                                                                                   |                                                                | 1日 200mg～<br>300mg HD 後投与                                                   |
| ハベカシン注射液 200mg                 | アルベカシン  | 1日 150～200mg<br>1日 2回                                           | 20≤Ccr<50<br>1日 75～100mg<br>1日 1～2回                                                                                                                        | Ccr<20<br>1日 75mg<br>1日 1～2回                                   | 1回 75mg<br>1日 1～2回 HD 後<br>投与                                               |
| 【ホスホマイシン系】                     |         |                                                                 |                                                                                                                                                            |                                                                |                                                                             |
| ホスミシン S 静注用 0.5g、<br>2g        | ホスホマイシン | 1日 2～4g<br>1日 2回                                                | 50<Ccr : 1日 4g 1日 4回<br>20<Ccr≤50 : 1日 3g 1日 3回<br>10<Ccr≤20 : 1日 2g 1日 2回<br>Ccr≤10 : 1日 1g 1日 1回                                                         |                                                                | 1回 2g以上 HD 後<br>投与                                                          |
| 【グリコペプチド系】                     |         |                                                                 |                                                                                                                                                            |                                                                |                                                                             |
| 点滴静注用バンコマイシン<br>0.5g「MEEK」     | バンコマイシン | 1回 0.5g<br>1日 4回又は<br>1回 1g<br>1日 2回                            | 1回 1g<br>1日 1～4回                                                                                                                                           | 1回 1g<br>4～7日毎<br>(血中濃度が 10<br>～15μg/ml 以下<br>になった時点で<br>次回投与) | (1) 初回 1回 1g<br>維持 1回 0.5g～1g<br>トラフ値を見なが<br>ら HD 後投与<br>(2) 1回 1g<br>4～7日毎 |
| テイコプラニン点滴静注用<br>200mg「日医工」     | テイコプラニン | 初日 1日 800mg<br>(400～800mg)<br>2日目以降<br>1日 400mg<br>(200～400mg)  | 初日および 2、3 日目は腎機能正常者と<br>同じ。<br>4 日目以降は下記のとおり減量または<br>投与間隔をあける<br>40<Ccr≤50 : 1/2 量または 2 日に 1回<br>10<Ccr≤40 : 1/3 量または 3 日に 1回<br>Ccr≤10 : 1/5 量または 5 日に 1回 |                                                                | Ccr≤10 と同じ                                                                  |
| 【オキサゾリジノン系】                    |         |                                                                 |                                                                                                                                                            |                                                                |                                                                             |
| ザイボックス注射用 600mg                | リネゾリド   | 1日 1200mg<br>1日 2回                                              | データなし                                                                                                                                                      |                                                                |                                                                             |
| 【リボペプチド系】                      |         |                                                                 |                                                                                                                                                            |                                                                |                                                                             |
| キュビシン静注用 350mg                 | ダプトマイシン | 30≤Ccr : 1回 4～6mg/kg 1日 1回<br>Ccr<30, HD 時 : 1回 4～6mg/kg 2日に 1回 |                                                                                                                                                            |                                                                |                                                                             |
| 【テトラサイクリン系】                    |         |                                                                 |                                                                                                                                                            |                                                                |                                                                             |
| ミノサイクリン塩酸塩点滴<br>静注用 100mg「日医工」 | ミノサイクリン | 1回 100mg<br>1日 1～2回                                             | 腎機能正常者と同じ                                                                                                                                                  |                                                                | データなし                                                                       |

| 商品名                   | 一般名       | 腎機能別投与量 [Ccr (ml/min)]      |                                                                               |                                                                             |                                                                            |
|-----------------------|-----------|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
|                       |           | >50 (常用量)                   | 10～50                                                                         | <10                                                                         | 血液透析 (HD)                                                                  |
| 【リンコマイシン系】            |           |                             |                                                                               |                                                                             |                                                                            |
| クリダマシン注 600mg         | クリンダマイシン  | 1 日 600～2400mg<br>1 日 2～4 回 | 腎機能正常者と同じ                                                                     |                                                                             | データなし                                                                      |
| 【ニューキノロン系】            |           |                             |                                                                               |                                                                             |                                                                            |
| クラビット点滴静注バッグ<br>500mg | レボフロキサシン  | 1 日 500mg<br>1 日 1 回        | 20≦Ccr≦50<br>(初日)<br>1 日 500mg<br>1 日 1 回<br>(2 日目以降) 1 日<br>250mg<br>1 日 1 回 | Ccr<20<br>(初日)<br>1 日 500mg<br>1 日 1 回<br>(3 日目以降)<br>1 日 250mg<br>2 日に 1 回 | データなし                                                                      |
| シプロキシサン注 300mg        | シプロフロキサシン | 1 回 300mg<br>1 日 2 回        | 31≦Ccr≦60<br>1 回 200mg<br>1 日 2 回                                             | Ccr≦30<br>1 回 200mg<br>1 日 1 回                                              | 必要に応じて低用<br>量 (200mg) を 24<br>時間毎に投与する<br>など患者の状態を<br>観察しながら慎重<br>に投与すること。 |
| パシル点滴静注用 500mg        | パズフロキサシン  | 1 回 500～1000mg<br>1 日 2 回   | 1 回 500mg<br>1 日 1～2 回                                                        | 1 回 500mg<br>1 日 1 回                                                        | 1 回 300～500mg<br>HD 後投与                                                    |

(参考)

- ・各種インタビューフォーム
- ・腎機能別薬剤使用マニュアル (じほう)
- ・サンフォード感染症治療ガイド 2013
- ・CKD 診療ガイドライン (日本腎臓学会)

## 【5】インシデント事例からの注意喚起

院内インシデント報告事例の中から、医薬品を安全に使用するために注意すべき事例などを挙げています。

### 経口糖尿病薬について

糖尿病薬は、ハイリスク薬に分類され、服用のタイミングを間違えると副作用発現に直結する薬剤でもあります。今回は、当院採用の経口糖尿病薬について掲載します。

※1日最大量は、添付文書に記載がある場合のみ掲載しています。

| 分類                 | 商品名<br>(一般名)                                        | 用法                                      | 用量<br>(1日量)                       | 1日<br>最大量※       | 注意事項                                                                                                                                                     |
|--------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| スルホニルウレア系<br>(SU剤) | グリクラジド錠 40mg「NP」<br>(グリクラジド)                        | 1日1回<br>朝食前又は後<br>1日2回<br>朝又は夕<br>食前又は後 | 開始量：40mg<br>維持量：<br>40～120mg      | 160mg            | ・先発品：グリミクロン錠                                                                                                                                             |
|                    | グリベンクラミド錠 2.5mg<br>「EMEC」<br>(グリベンクラミド)             |                                         | 1.25～2.5mg                        | 10mg             | ・先発品：オイグルコン錠<br>・併用禁忌：トラクリア錠（ボセンタン水和物）                                                                                                                   |
|                    | アマリール錠<br>0.5mg（院外）、同 1mg、<br>同 3mg（院外）<br>(グリメピリド) |                                         | 開始量：0.5～1mg<br>維持量：1～4mg          | 6mg              |                                                                                                                                                          |
| ビグアナイド系            | メトグルコ錠 250mg<br>(メトホルミン塩酸塩)                         | 1日2～3回<br>食直前又は食後                       | 開始量：500 mg<br>維持量：<br>750～1500 mg | 2250 mg          | ・乳酸アシドーシスの初期症状（胃腸症状、倦怠感、筋肉痛、過呼吸等）が出た場合直ちに受診<br>・ヨード造影前の休薬とヨード造影剤投与後 48 時間は投与再開しない（併用により乳酸アシドーシスを起こすことがある）<br>・ゲンタマイシンは一時減量、休薬を考慮（併用により乳酸アシドーシスを起こすことがある） |
| インスリン抵抗性改善薬        | アクトス OD 錠 15mg<br>(ピオグリタゾン)                         | 1日1回<br>朝食前又は後                          | 15～30mg                           | 45mg             | ・心不全、同既往歴に禁忌<br>・女性に投与する場合は、浮腫の発現に留意し、1日 15mg から投与開始                                                                                                     |
|                    |                                                     |                                         | インスリン併用時<br>15mg                  | インスリン併用時<br>30mg |                                                                                                                                                          |

| 分類             | 商品名<br>(一般名)                                           | 用法                                          | 用量<br>(1 日量)                         | 1 日<br>最大量※ | 注意事項                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                             |       |                                             |           |           |     |                                                        |                 |                 |              |                                     |                    |                 |
|----------------|--------------------------------------------------------|---------------------------------------------|--------------------------------------|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|-------|---------------------------------------------|-----------|-----------|-----|--------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|--------------|-------------------------------------|--------------------|-----------------|
| 食後過血糖改善薬（α-GI） | グルコバイ錠 100mg<br>(アカルボース)                               | 1 日 3 回<br>食直前                              | 300mg<br>開始 150mg 可能                 | —           | ・ 重篤な肝障害の発現には注意<br>・ 開腹手術の既往又は腸閉塞既往の患者には慎重投与（腸内ガス等の増加により腸閉塞が発現するおそれがある）<br>・ 腹部膨満感、放屁の副作用あり                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                             |       |                                             |           |           |     |                                                        |                 |                 |              |                                     |                    |                 |
|                | ベイスン OD 錠 0. 2mg、<br>同 0. 3mg<br>(ボグリボース)              |                                             | 食後過血糖改善<br>0. 6mg                    | 0. 9mg      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                             |       |                                             |           |           |     |                                                        |                 |                 |              |                                     |                    |                 |
|                | 耐糖能異常<br>(OD 錠 0. 2mg の<br>み)<br>0. 6mg                |                                             | —                                    |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                             |       |                                             |           |           |     |                                                        |                 |                 |              |                                     |                    |                 |
|                | セイブル錠 50mg（院外）<br>(ミグリトール)                             |                                             | 150mg                                | 225mg       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                             |       |                                             |           |           |     |                                                        |                 |                 |              |                                     |                    |                 |
| 速効型食後過血糖降下薬    | スターシス錠 30mg(院外)、<br>同 90mg<br>(ナテグリニド)                 | 1 日 3 回<br>食直前                              | 270mg                                | 360 mg      | 食事 10 分前<br>に投与                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | SU 剤と併用<br>しない<br>(作用点同じため) |       |                                             |           |           |     |                                                        |                 |                 |              |                                     |                    |                 |
|                | グルファスト錠 10mg<br>(ミチグリニドカルシウム水<br>和物)                   |                                             | 30mg                                 | 適宜増減        | 食事 5 分前に<br>投与                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                             |       |                                             |           |           |     |                                                        |                 |                 |              |                                     |                    |                 |
|                | シュアポスト錠 0. 5mg（院外）<br>(レパグリニド)                         |                                             | 開始量：0. 75mg<br>維持量：<br>0. 75～1. 5 mg | 3mg         | 食事前 10 分<br>以内に投与                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                             |       |                                             |           |           |     |                                                        |                 |                 |              |                                     |                    |                 |
| DPP - 4 阻害薬    | ジャヌビア錠 25mg（院外）、<br>同 50mg<br>(シダグリプチン)                | 1 日 1 回                                     | 50mg                                 | 100mg       | ・ 腎排泄型薬剤<br>・ 中等度腎機能障害のある患者では、下表を目安に用量調節<br><table><tr><td>腎機能障害</td><td>クレアチニンクリアランス (mL／min)<br/>血清クレアチニン値 (mg／dL)*</td><td>通常<br/>投与量</td><td>最大<br/>投与量</td></tr><tr><td>中等度</td><td>30 &lt; CrCl&lt;50<br/>男性：1. 5&lt;Cr ≤ 2. 5<br/>女性：1. 3&lt;Cr ≤ 2. 0</td><td>25mg<br/>1 日 1 回</td><td>50mg<br/>1 日 1 回</td></tr><tr><td>重度、末期<br/>腎不全</td><td>CrCl&lt;30<br/>男性：Cr&gt;2. 5<br/>女性：Cr&gt;2. 0</td><td>12. 5mg<br/>1 日 1 回</td><td>25mg<br/>1 日 1 回</td></tr></table> <p>*クレアチニンクリアランスに概ね相当する値</p> <p>**末期腎不全患者については、血液透析との時間関係は問わない。</p><br>・ インスリンと併用可。しかし低血糖の<br>リスク増加あり |                             | 腎機能障害 | クレアチニンクリアランス (mL／min)<br>血清クレアチニン値 (mg／dL)* | 通常<br>投与量 | 最大<br>投与量 | 中等度 | 30 < CrCl<50<br>男性：1. 5<Cr ≤ 2. 5<br>女性：1. 3<Cr ≤ 2. 0 | 25mg<br>1 日 1 回 | 50mg<br>1 日 1 回 | 重度、末期<br>腎不全 | CrCl<30<br>男性：Cr>2. 5<br>女性：Cr>2. 0 | 12. 5mg<br>1 日 1 回 | 25mg<br>1 日 1 回 |
|                | 腎機能障害                                                  | クレアチニンクリアランス (mL／min)<br>血清クレアチニン値 (mg／dL)* | 通常<br>投与量                            | 最大<br>投与量   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                             |       |                                             |           |           |     |                                                        |                 |                 |              |                                     |                    |                 |
| 中等度            | 30 < CrCl<50<br>男性：1. 5<Cr ≤ 2. 5<br>女性：1. 3<Cr ≤ 2. 0 | 25mg<br>1 日 1 回                             | 50mg<br>1 日 1 回                      |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                             |       |                                             |           |           |     |                                                        |                 |                 |              |                                     |                    |                 |
| 重度、末期<br>腎不全   | CrCl<30<br>男性：Cr>2. 5<br>女性：Cr>2. 0                    | 12. 5mg<br>1 日 1 回                          | 25mg<br>1 日 1 回                      |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                             |       |                                             |           |           |     |                                                        |                 |                 |              |                                     |                    |                 |
|                | エクア錠 50mg<br>(ビルダグリプチン)                                | 1 日 2 回朝、夕                                  | 100mg                                | —           | ・ 肝代謝及び腎排泄型薬剤<br>・ 重度肝機能障害のある患者には禁忌                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                             |       |                                             |           |           |     |                                                        |                 |                 |              |                                     |                    |                 |
|                |                                                        | 患者の状態に<br>応じて<br>1 日 1 回朝も可                 | 50mg                                 |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                             |       |                                             |           |           |     |                                                        |                 |                 |              |                                     |                    |                 |

| 分類                            | 商品名<br>(一般名)                                | 用法                                 | 用量<br>(1日量)                                         | 1日<br>最大量※                                                                                                                             | 注意事項                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |  |                                   |                                    |     |                       |                          |                        |                |                       |                    |     |             |
|-------------------------------|---------------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|-----------------------------------|------------------------------------|-----|-----------------------|--------------------------|------------------------|----------------|-----------------------|--------------------|-----|-------------|
| DPP-4<br>阻害薬                  | ネシーナ錠 25mg<br>(アログリプチン)                     | 1日1回                               | 25mg                                                | —                                                                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"><li>腎排泄型薬剤</li><li>中等度以上の腎機能障害患者では、腎機能の程度に応じて投与量を増減</li></ul> <table><thead><tr><th></th><th>血清クレアチニン<br/>(mg/dL)<sup>a)</sup></th><th>クレアチニン<br/>クリアランス<br/>(Cr, mL/min)</th><th>投与量</th></tr></thead><tbody><tr><td>中等度腎機能障害患者</td><td>男性：1.4～2.4<br/>女性：1.2～2.0</td><td>30～50</td><td>12.5mg、1日1回</td></tr><tr><td>高度腎機能障害患者/<br/>末期腎不全患者</td><td>男性：&gt;2.4<br/>女性：&gt;2.0</td><td>&lt;30</td><td>6.25mg、1日1回</td></tr></tbody></table> <p>末期腎不全患者については、血液透析との時間関係は問わない。<br/>※：Crに相当する換算値(年齢60歳、体重65kg)</p> |  | 血清クレアチニン<br>(mg/dL) <sup>a)</sup> | クレアチニン<br>クリアランス<br>(Cr, mL/min)   | 投与量 | 中等度腎機能障害患者            | 男性：1.4～2.4<br>女性：1.2～2.0 | 30～50                  | 12.5mg、1日1回    | 高度腎機能障害患者/<br>末期腎不全患者 | 男性：>2.4<br>女性：>2.0 | <30 | 6.25mg、1日1回 |
|                               |                                             | 血清クレアチニン<br>(mg/dL) <sup>a)</sup>  | クレアチニン<br>クリアランス<br>(Cr, mL/min)                    | 投与量                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |  |                                   |                                    |     |                       |                          |                        |                |                       |                    |     |             |
|                               | 中等度腎機能障害患者                                  | 男性：1.4～2.4<br>女性：1.2～2.0           | 30～50                                               | 12.5mg、1日1回                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |  |                                   |                                    |     |                       |                          |                        |                |                       |                    |     |             |
|                               | 高度腎機能障害患者/<br>末期腎不全患者                       | 男性：>2.4<br>女性：>2.0                 | <30                                                 | 6.25mg、1日1回                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |  |                                   |                                    |     |                       |                          |                        |                |                       |                    |     |             |
| テネリア錠 20mg (試用)<br>(テネリグリプチン) | 1日1回                                        | 20mg                               | 40mg                                                | <ul style="list-style-type: none"><li>肝代謝及び腎排泄型薬剤</li><li>Trasades de pointesの既往のある患者は使用を避けることが望ましい<br/>(QT延長など副作用の発現のおそれあり)</li></ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |  |                                   |                                    |     |                       |                          |                        |                |                       |                    |     |             |
| トラゼンタ錠 5mg<br>(リナグリプチン)       | 1日1回                                        | 5mg                                | —                                                   | <ul style="list-style-type: none"><li>胆汁排泄型薬剤</li></ul>                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |  |                                   |                                    |     |                       |                          |                        |                |                       |                    |     |             |
|                               | スイニー錠 100mg(試用)<br>(アナグリプチン)                | 1日2回<br>朝、夕                        | 200mg                                               | 400mg                                                                                                                                  | <ul style="list-style-type: none"><li>腎排泄型薬剤</li></ul> <table><thead><tr><th></th><th>クレアチニンクリア<br/>ランス(mL/分)</th><th>血清クレアチニン値<br/>(mg/dL)<sup>a)</sup></th><th>投与量</th></tr></thead><tbody><tr><td>重度腎機能障害患者/<br/>末期腎不全患者</td><td>Cr&lt;30</td><td>男性：Cr&gt;2.4<br/>女性：Cr&gt;2.0</td><td>100mg、<br/>1日1回</td></tr></tbody></table> <p>末期腎不全患者については、血液透析との時間関係は問わない。<br/>注1)クレアチニンクリアランスに相当する換算値(年齢60歳、体重65kg)</p>                                                                                                                               |  | クレアチニンクリア<br>ランス(mL/分)            | 血清クレアチニン値<br>(mg/dL) <sup>a)</sup> | 投与量 | 重度腎機能障害患者/<br>末期腎不全患者 | Cr<30                    | 男性：Cr>2.4<br>女性：Cr>2.0 | 100mg、<br>1日1回 |                       |                    |     |             |
|                               | クレアチニンクリア<br>ランス(mL/分)                      | 血清クレアチニン値<br>(mg/dL) <sup>a)</sup> | 投与量                                                 |                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |  |                                   |                                    |     |                       |                          |                        |                |                       |                    |     |             |
| 重度腎機能障害患者/<br>末期腎不全患者         | Cr<30                                       | 男性：Cr>2.4<br>女性：Cr>2.0             | 100mg、<br>1日1回                                      |                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |  |                                   |                                    |     |                       |                          |                        |                |                       |                    |     |             |
| 配合剤                           | メタクト配合錠 LD(院外)<br>(ピオグリタゾン/<br>メトホルミン塩酸塩)   | 1日1回<br>朝食後                        | 1錠<br>(ピオグリタゾン<br>15mg/メトホルミ<br>ン 500mg)            | —                                                                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"><li>ヨード造影剤、腎毒性の強い抗生物質との併用では乳酸アシドーシスを起こすおそれあり</li><li>肝機能障害のある患者は禁忌</li><li>女性では浮腫に注意</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |  |                                   |                                    |     |                       |                          |                        |                |                       |                    |     |             |
|                               | ソニアス配合錠 LD (院外)<br>(ピオグリタゾン/<br>グリメピリド)     |                                    | 1錠<br>(ピオグリタゾン<br>15mg/グリメピリ<br>ド 1mg)              | —                                                                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"><li>女性では浮腫に注意</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |                                   |                                    |     |                       |                          |                        |                |                       |                    |     |             |
|                               | グルベス配合錠 (院外)<br>(ミチグリニドカルシウム水<br>和物/ボグリボース) | 1日3回<br>食直前                        | 1錠<br>(ミチグリニドカ<br>ルシウム水和物<br>10mg/ボグリボー<br>ス 0.2mg) | —                                                                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"><li>食直前 (5分前) に服用</li><li>SU剤と併用しない (作用点が同じ)</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  |                                   |                                    |     |                       |                          |                        |                |                       |                    |     |             |
|                               | リオベル配合錠 LD<br>(科限)<br>(アログリプチン/<br>ピオグリタゾン) | 1日1回<br>朝食前又は後                     | 1錠<br>(アログリプチン<br>25mg/ピオグリタ<br>ゾン 15mg)            | —                                                                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"><li>中等度腎機能障害者 (Ccr：50未満)では使用しない。各単剤を使用すること</li><li>女性では浮腫に注意</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  |                                   |                                    |     |                       |                          |                        |                |                       |                    |     |             |

(参考文献：添付文書)

## 【6】医薬品に関わる医療安全情報

詳細は日本医療機能評価機構 HP をご参照ください。

医療安全情報No.82 [http://www.med-safe.jp/pdf/med-safe\\_82.pdf](http://www.med-safe.jp/pdf/med-safe_82.pdf)



### 〔PTPシートの誤飲（第2報）〕

医療安全情報No.57(2011年8月)「PTPシートの誤飲」で、4年半の間に14件の事例が報告されていることを情報提供いたしました。その後、2年間で類似の事例が26件報告されていますので、再度、情報提供いたします。(集計期間:2011年7月1日～2013年6月30日、第23回報告書「個別のテーマの検討状況」(P100)に一部を掲載)。

**薬剤を内服する際に、PTPシートから出すことなく服用した事例が報告されています。その多くは、医療者側がPTPシートを1錠に切り離して患者に渡した事例です。**

| 切り離した者 | 状況                    |                    | 件数 |    |
|--------|-----------------------|--------------------|----|----|
| 医療者    | 1錠ごとに切り離した<br>PTPシートを | 1回分渡した             | 12 | 21 |
|        |                       | 薬杯などに入れて<br>1回分渡した | 7  |    |
|        |                       | 自己管理薬として<br>全て渡した  | 2  |    |
| 患者     | 自己管理薬の<br>PTPシートを     | 1錠ごとに切り離した         | 5  |    |

◆PTP(Press Through Package)シートとは、薬剤をプラスチックやアルミ等で貼り合わせて包装したものです。

◆医療安全情報No.57「PTPシートの誤飲」に事例イメージのイラストを掲載していますので、あわせてご参照ください。

## 事例1

病棟では、看護師が与薬する際、PTPシートから薬剤を取り出して患者に渡すことになっていた。夕食後、看護師は患者にワーファリンのPTPシートを1錠に切り離し、1回分をそのまま渡した。30分後にナースコールがあり、患者から「PTPシートごと飲み込んだかもしれない。」と言われた。内視鏡にて胃内にPTPシートを確認し、摘出した。

## 事例2

患者は内服薬を自己管理しており、PTPシートを1錠ごとに切り離していた。朝食後の薬を服用する際、散剤の袋の中に3種類の薬剤をPTPシートのまま入れて内服した。2種類は自力で吐き出したが、1種類は吐き出せずに喉に引っかかっているような症状があった。その後、内視鏡を行ったが胃内の食物残渣で視界が悪く除去できず、消化器症状に注意し、排出を待つことにした。翌日、排便の際にPTPシートを排泄した。

公益財団法人 日本看護協会は、「PTPシートの誤飲防止対策について」  
(2013年2月20日)を公表しています。

<http://www.nurse.or.jp/nursing/practice/anzen/anzenjoho.html>

### 事例が発生した医療機関の取り組み

- ・患者に1回分の薬剤を渡す際は、PTPシートから薬剤を取り出して渡す。
- ・患者に、内服の際はPTPシートを切り離さず、シートから薬剤を取り出して内服することを説明する。

### 総合評価部会の意見

- ・一錠ずつ切り離したPTPシートは、誤飲の危険があることを患者さんに伝えてください。

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(厚生労働省補助事業)において収集された事例をもとに、当事業の一環として総合評価部会の専門家の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。当事業の趣旨等の詳細については、当機構ホームページに掲載されている報告書および年報をご覧ください。

<http://www.med-safe.jp/>

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。

※この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課したりするものではありません。



公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-4-17 東洋ビル

電話：03-5217-0252(直通) FAX：03-5217-0253(直通)

<http://www.jcqhc.or.jp/>